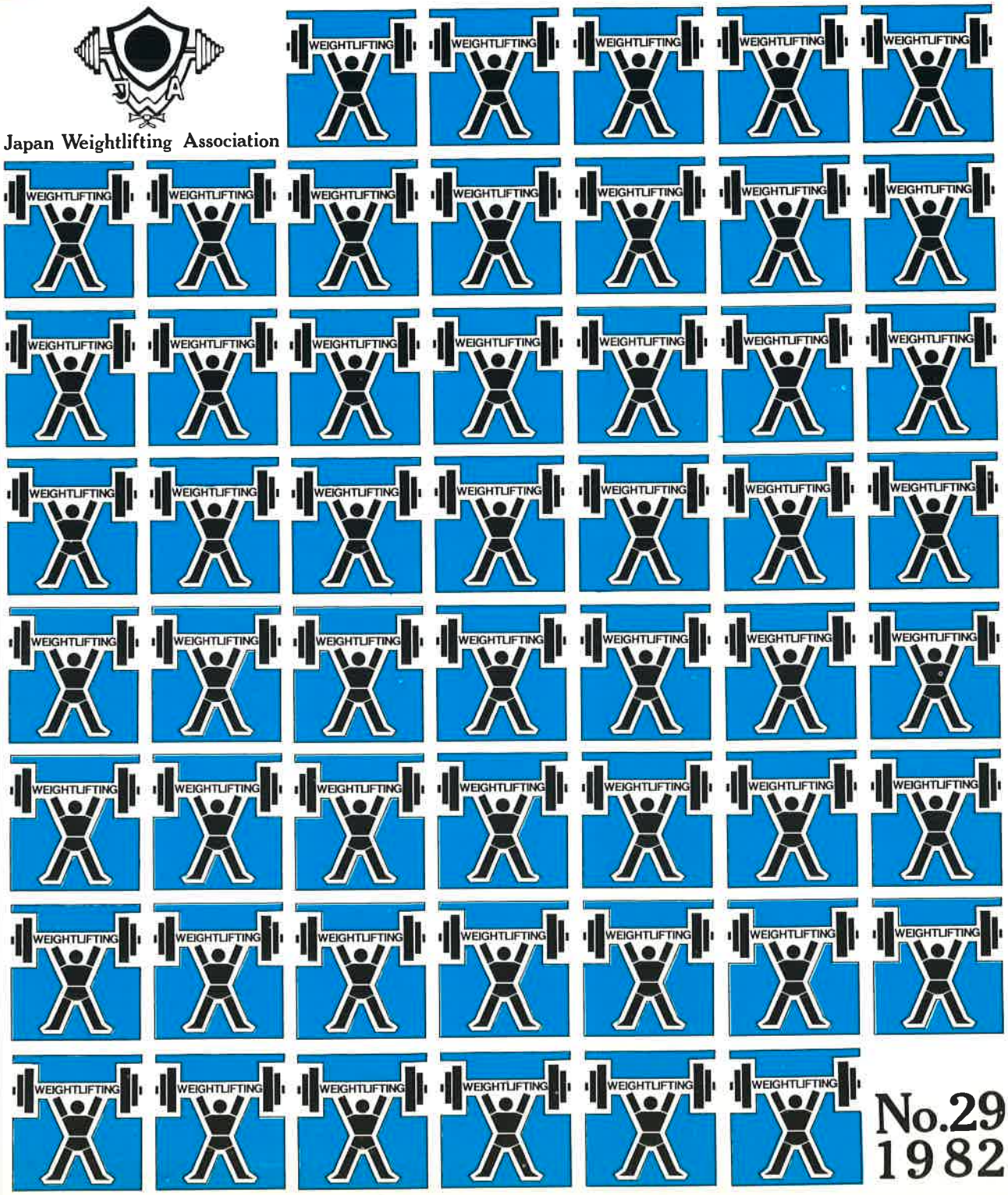
Weightlifting

Japan Weightlifting Association



No.29
1982

昭和56年度日本公認最高記録表

社団法人　日本ウェイトリフティング協会（昭和57年1月1日）　　○印　56年度更新

階級	種目	記録	氏名	所属	県名	年月日	大会名
	スナッチ	○110	宮下日出海	自衛隊体育学校	埼玉	56.10.14	第36国民大育大会
52 kg	ジャーク	135	小高　正宏	日本体育大学	兵庫	55.10.13	第35国民体育大会
	トータル	○240	真鍋　和人	一宮グループ	愛媛	56. 9.13	第35回世界選手権大会
	スナッチ	120.5	三木　功司	自衛隊体育学校	埼玉	51.10.25	第31国民体育大会
56 kg	ジャーク	150	細谷　治朗	日本体育大学・教	東京	52. 6.11	第37回全日本選手権大会
	トータル	257.5	安藤　謙吉	土岐高校・教	岐阜	52. 6.11	第37回全日本選手権大会
	スナッチ	127.5	平井　一正	亀山高校・教	三重	51.10.26	第31国民体育大会
60 kg	ジャーク	157.5	斉藤　隆	山添高校・教	山形	51.10.26	第31国民体育大会
	トータル	282.5	平井　一正	亀山高校・教	三重	51.10.26	第31国民体育大会
	スナッチ	138	高田　邦彦	自衛隊体育学校	埼玉	55. 5. 5	1980年日・中友好大会
67.5 kg	ジャーク	172.5	島屋　八生	九州共立大学・教	福岡	55. 4.23	第12回アジア選手権大会
	トータル	307.5	平井　一正	亀山高校・教	三重	53. 6.24	第38回全日本選手権大会
	スナッチ	147.5	福田　輝彦	大津市勤労青少年ホームクラブ	滋賀	55.11. 8	第17回全日本社会人選手権大会
75 kg	ジャーク	180	福田　輝彦	〃	滋賀	55.11. 8	〃
	トータル	327.5	福田　輝彦	〃	滋賀	55.11. 8	〃
	スナッチ	152.5	大内　仁	警視庁	東京	44. 9.25	第23回世界選手権大会
82.5 kg	ジャーク	○187.5	砂岡　良治	日本体育大学	栃木	56. 3.20	1981年国際友好杯大会
	トータル	335	大内　仁	警視庁	東京	44. 9.25	第23回世界選手権大会
	スナッチ	150.5	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53. 7. 9	第8回全日本学生東西対抗
90 kg	ジャーク	192.5	後藤　良一	後藤組	福島	51.11. 7	1976年日・中友好大会
	トータル	335	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53. 7. 9	第8回全日本学生東西対抗
	スナッチ	○152.5	佐藤　光正	群馬県スポーツセンター	群馬	56. 8.30	第25回全関東選手権大会
100 kg	ジャーク	192.5	後藤　良一	後藤組	福島	52. 6.12	第37回全日本選手権大会
	トータル	○335	佐藤　光正	群馬県スポーツセンター	群馬	56. 8.30	第25回全関東選手権大会
	スナッチ	○147.5	大川　克弘	大阪府警	大阪	56.11. 8	第18回全日本社会人選手権大会
110 kg	ジャーク	○191	大川　克弘	大阪府警	大阪	56.10.17	第36回国民体育大会
	トータル	○337.5	大川　克弘	大阪府警	大阪	56.11. 8	第18回全日本社会人選手権大会
	スナッチ	○145	福崎　君夫	雫石中学校・教	岩手	56.10.17	第36回国民体育大会
＋110 kg	ジャーク	177.5	岩崎　雄二	警視庁	東京	51. 4.12	第7回アジア選手権大会
	トータル	○320	福崎　君夫	雫石中学校・教	岩手	56.10.17	第36回国民体育大会

（注）同年中にスナッチ，ジャーク，トータルの同一記録を樹立した場合は，樹立月日の早い記録を，又，同日中に2名以上の競技者が同一記録を樹立した場合は，スナッチ，ジャークの時は樹立の早い方を，トータルの時は体重の軽い方を記録保持者とする。

昭和56年度大学公認最高記録表

社団法人　日本ウェイトリフティング協会（昭和57年1月1日）　　○印　56年度更新

階級	種目	記録	氏名	所属	県名	年月日	大会名
	スナッチ	107.5	宮下日出海	大阪商業大学	鹿児島	54. 5.26	第29回全日本選手権大会
52 kg	ジャーク	135	小高　正宏	日本体育大学	兵庫	55.10.13	第35回国民体育大会
	トータル	237.5	小高　正宏	日本体育大学	兵庫	55. 8.17	第34回兵庫県民体育大会
	スナッチ	○115	小高　正宏	日本体育大学	兵庫	56.12. 6	兵庫県秋季大会
56 kg	ジャーク	140	一ノ関史郎	法政大学	秋田	41.10.24	第21回国民体育大会
	トータル	○255	小高　正宏	日本体育大学	兵庫	56.12. 6	兵庫県秋季大会
	スナッチ	120	加藤　正雄	中京大学	愛知	45. 7. 4	第30回全日本選手権大会
60 kg	ジャーク	152.5	斉藤　隆	日本体育大学	山形	48.10.16	第28回国民体育大会
	トータル	272.5	後藤　節哉	日本大学	熊本	49.11.23	第20回全日本大学対抗
	スナッチ	130	中田　高広	中京大学	岐阜	46.11.23	第10回西日本学生選手権大会
67.5kg	ジャーク	167.5	加藤　正雄	中京大学	愛知	46. 6. 3	第1回全日本学生東西対抗
	トータル	290	福田　輝彦	中央大学	愛媛	53. 6.25	第38回全日本選手権大会
	スナッチ	140	大内　仁	法政大学	福島	40.11.21	第11回全日本学生選手権大会
75 kg	ジャーク	172.5	角南　保	明治大学	岡山	45.11. 8	第6回アジア大会代表選考会
	トータル	302.5	角南　保	明治大学	岡山	45. 9.16	第24回世界選手権大会
	スナッチ	150	砂岡　良治	日本体育大学	栃木	55.12.15	第25回全日本学生新人選手権大会
82.5 kg	ジャーク	○187.5	砂岡　良治	日本体育大学	栃木	56. 3.20	1981年国際友好杯大会
	トータル	330	砂岡　良治	日本体育大学	栃木	55.12.15	第25回全日本学生新人選手権大会
	スナッチ	150.5	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53. 7. 9	第8回全日本学生東西対抗
90 kg	ジャーク	○190	砂岡　良治	日本体育大学	栃木	56. 5.24	第41回全日本選手権大会
	トータル	335	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53. 7. 9	第8回全日本学生東西対抗
	スナッチ	147.5	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53. 7.23	第33回国体宮城県予選会
100 kg	ジャーク	180	後藤　良一	中央大学	福島	46.11.14	第17回全日本学生選手権大会
	トータル	325	佐藤　光正	日本体育大学	宮城	53.12.14	第8回アジア大会
	スナッチ	143	福崎　君夫	中央大学	岩手	54.10.18	第34回国民体育大会
110 kg	ジャーク	170	福崎　君夫	中央大学	岩手	54. 9.25	第25回全日本学生選手権大会
	トータル	310	福崎　君夫	中央大学	岩手	54.10.18	第34回国民体育大会

昭和56年度高校公認最高記録表

社団法人　日本ウェイトリフティング協会（昭和57年1月1日）　　○印　56年度更新

階級	種目	記録	氏名	所属	県名	年月日	大会名
	スナッチ	98	原　徹	前橋育英高校	群馬	54.11.23	前橋市民スポーツ祭
52 kg	ジャーク	122	今村　実	鎮西高校	熊本	41.10.24	第21回国民体育大会
	トータル	215	今村　実	鎮西高校	熊本	41.10.24	第21回国民体育大会
	スナッチ	105	市場　孝	大阪産業大学高校	大阪	53. 8.27	第11回近畿高校選手権大会
56 kg	ジャーク	130	安藤　謙吉	土岐高校	岐阜	43. 5.26	東海4県選手権大会
	トータル	235	後藤　節哉	鎮西高校	熊本	45.10.11	第25回国民体育大会
	スナッチ	111	難波　謙二	羽黒工業高校	山形	54.10.15	第34回国民体育大会
60 kg	ジャーク	142.5	熊田　順一	大館桂城高校	秋田	40.10.25	第20回国民体育大会
	トータル	247.5	熊田　順一	大館桂城高校	秋田	40.10.25	第20回国民体育大会
	スナッチ	117.5	目黒　正男	三条工業高校	新潟	49.10.22	第29回国民体育大会
67.5kg	ジャーク	○150.5	白石　嘉宏	武庫工業高校	兵庫	56.10.15	第36回国民体育大会
	トータル	260	熊田　順一	大館桂城高校	秋田	41. 3.27	第10回秋田県選手権大会
	スナッチ	122.5	小野　正	新居浜工業高校	愛媛	49. 2.24	愛媛県春季大会
75 kg	ジャーク	152.5	砂岡　良治	小山高校	栃木	53. 8. 4	第25回全国高校総合体育大会
	トータル	270	宮城　政章	中央高校	沖縄	53. 2. 5	第1回琉球新報杯争奪県高校選手権大会
	スナッチ	135	砂岡　良治	小山高校	栃木	54.11.10	第26回小山市秋季大会
82.5kg	ジャーク	170	砂岡　良治	小山高校	栃木	54.10.17	第34回国民体育大会
	トータル	300	砂岡　良治	小山高校	栃木	54.11.10	第26回小山市秋季大会
	スナッチ	130	大塚　裕昭	佐野日本大学高校	栃木	55.11.23	栃木県高校南部地区大会
90 kg	ジャーク	160	砂岡　良治	小山高校	栃木	54. 8.26	第23回全関東選手権大会
	トータル	280	砂岡　良治	小山高校	栃木	54. 8.26	第23回全関東選手権大会

昭和56年度日本新記録樹立者

宮下日出海

真鍋和人

砂岡良治

佐藤光正

大川克弘

福崎君夫

52kg級	宮下日出海	自衛隊体育学校（埼玉）	スナッチ	110	第36回国民体育大会	56.10.14
〃	真鍋和人	一宮グループ（愛媛）	トータル	240	第35回世界選手権大会	56. 9.13
82.5kg級	砂岡良治	日体大（栃木）	ジャーク	187.5	1981年ソ連国際友好大会	56. 3.20
100kg級	佐藤光正	群馬県スポーツセンター（群馬）	スナッチ	150.5	群馬県民大会	56. 7.19
			〃	152.5	第25回全関東選手権大会	56. 8.30
			トータル	335	〃	〃
110kg級	大川克弘	大阪府警（大阪）	ジャーク	191	第36回国民体育大会	56.10.17
			スナッチ	147.5	第18回全日本社会人選手権大会	56.11. 8
			トータル	337.5	〃	〃
			〃	332.5	パンノニア大会	56. 6 5
＋110kg級	福崎君夫	雫石中学校（岩手）	スナッチ	145	第36回国民体育大会	56.10.17
			トータル	320.	〃	〃

昭和56年度大学記録樹立者

小高正宏

砂岡良治

56kg級	小高正宏	日体大（兵庫）	スナッチ	115	兵庫県秋季大会	56.12. 6
			トータル	255	〃	〃
82.5kg級	砂岡良治	日体大（栃木）	ジャーク	187.5	ソ連国際友好大会	56. 3.20
90kg級	〃	〃 〃	〃	190	第41回全日本選手権大会	56. 5.24

昭和56年度高校記録樹立者

白石嘉宏

67.5kg級	白石嘉宏	武庫工業高校（兵庫）	ジャーク	150.5	第36回国民体育大会	56.10.15

昭和56年度全日本十傑表

52 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	真鍋 和人	一宮グループ	愛媛	107.5	132.5	240	世界選手権	56. 9.13
2	高橋 雅朝	新潟養護学校・教	新潟	105	130	235	日中友好	〃 6.19
3	宮下日出海	自衛隊体育学校	埼玉	110	120	230	国体	〃 10.14
4	牧野 吉伸	玉野商業高校・教	岡山	95	127.5	222.5	社会人選手権	〃 11. 6
5	西川 荘吾	法政大学	滋賀	95	127.5	222.5	大学対抗	〃 11.10
6	佐久間一也	今井小学校・教	静岡	95	125	220	国体	〃 10.14
7	岩崎 賢二	藤岡高校・教	群馬	95	125	220	社会人選手権	〃 11. 6
8	浦田 公貴	明治大学	兵庫	100	120	220	大学対抗	〃 11.10
9	真鍋 正司	一宮グループ	愛媛	97.5	120	217.5	実業団選手権	〃 11. 6
10	三好 信司	三好設備	岐阜	92.5	117.5	210	国体	〃 10.14

平均 223.75（前年 223.75）

56 kg

1	小高 正宏	日本体育大学	兵庫	115	140	255	兵庫県秋季大会	56.12. 6
2	市場 孝士	自衛隊体育学校	埼玉	110	142.5	252.5	国体	〃 10.14
3	湯池 保雄	木村機械建設工業	滋賀	107.5	140	247.5	全日本選手権	〃 5.23
4	小林 寛	三条市役所	新潟	110	135	245	〃	〃 5.23
5	椎名 彦晴	秋田経済大学・職	秋田	107.5	137.5	245	国体	〃 10.14
6	杉江 均	萬自動車	栃木	115	130	245	〃	〃 10.14
7	高橋 力	名古屋電気高校・教	愛知	102.5	140	242.5	全日本選手権	〃 5.23
8	西川 荘吾	法政大学	滋賀	105	135	240	ジュニア世界選手権	〃 6.15
9	原 徹	日本体育大学	群馬	105	125	230	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4
10	古賀 丈士	トヨタ自工	愛知	105	125	230	愛知県大会	〃 4.29

平均 243.25（前年 243.25）

60 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	城間 忠誠	法政大学	沖縄	115	147.5	262.5	国体	56.10.15
2	村木 洋介	日本体育大学	岡山	115	147.5	262.5	大学対抗	〃 11.11
3	椎名千代実	千秋薬品	秋田	112.5	147.5	260	ブルースワード	〃 4.10
4	新井 克治	高儀	新潟	117.5	142.5	260	国体	〃 10.15
5	山中 康歳	自衛隊体育学校	埼玉	117.5	140	257.5	〃	〃 10.15
6	今井 勇夫	警視庁	東京	115	142.5	257.5	〃	〃 10.15
7	市場 孝士	自衛隊体育学校	埼玉	115	140	255	全関東選手権	〃 8.29
8	湯池 保雄	木村機械建設工業	滋賀	110	142.5	252.5	社会人選手権	〃 11. 6
9	斉藤 隆	山添高校・教	山形	107.5	142.5	250	国体	〃 10.15
10	我孫子 薫	自衛隊体育学校	埼玉	107.5	140	247.5	全日本選手権	〃 5.23

平均 256.50（前年 258.50）

67.5 kg

1	島屋 八生	九州共立大学・教	福岡	132.5	167.5	300	日中友好	56. 6.19
2	平良 朝治	法政大学	沖縄	115	160	275	大学対抗	〃 11.11
3	小池 務	桂宣中学校・教	群馬	117.5	155	272.5	国体	〃 10.15
4	中田 高広	中津高校・教	岐阜	120	145	265	〃	〃 10.15
5	山中 康歳	自衛隊体育学校	埼玉	120	145	265	社会人選手権	〃 11. 7
6	和田 昌樹	大阪商業大学	三重	120	145	265	大学対抗	〃 11.11
7	加納 修	早稲田大学	島根	112.5	150	262.5	国体	〃 10.15
8	難波 謙二	日本大学	山形	112.5	147.5	260	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4
9	城間 忠誠	法政大学	沖縄	115	145	260	東日本学生選手権	〃 6. 7
10	斉藤 秀男	船橋法典高校・教	千葉	115	145	260	全関東選手権	〃 8.29

平均 268.50（前年 278.50）

75 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	福田 輝彦	木村機械建設工業	滋賀	142.5	175	317.5	世界選手権	56. 9.17
2	武井多加志	県公園管理事務所	山梨	140	170	310	全関東選手権	〃 8.30
3	斉藤 徹	中央大学	山形	135	165	300	学生選手権	〃 5. 7
4	高田 邦彦	自衛隊体育学校	埼玉	130	165	295	埼玉県春季大会	〃 4.19
5	佐々木保重	日本体育大学	山形	130	160	290	全日本選手権	〃 5.24
6	成田 幸成	日本大学	青森	120	167.5	287.5	学生選手権	〃 5. 7
7	小池 務	桂宣小学校・教	群馬	122.5	160	282.5	全日本選手権	〃 5.24
8	平良 朝順	法政大学	沖縄	120	160	280	学生選手権	〃 5. 7
9	佐藤 光義	警視庁	東京	120	160	280	都民体育大会	〃 7.12
10	海崎 良仙	早稲田大学	熊本	130	150	280	国体	〃 10.16

平均 292.25（前年 287.50）

82.5 kg

1	砂岡 良治	日本体育大学	栃木	145	185	330	ジュニア世界選手権	56. 6.19
2	宮城 政章	日本体育大学	沖縄	140	180	320	国体	〃 10.16
3	平岡 力	清水市消防署	静岡	135	180	315	ブルースワード	〃 4.11
4	小林 明宏	法政大学	千葉	125	172.5	297.5	国体	〃 10.16
5	目黒 正男	警視庁	東京	135	160	295	全日本選手権	〃 5.24
6	稲岡 脈雄	北海道電力	北海道	130	162.5	292.5	日中友好	〃 6.21
7	中村 斉	自衛隊体育学校A	埼玉	132.5	160	292.5	社会人選手権	〃 11. 7
8	佐々木保重	日本体育大学	山形	130	160	290	国体	〃 10.16
9	舟喜 信生	上毛クラブ	群馬	125	165	290	社会人選手権	〃 11. 7
10	早瀬 昇	榛原高校・教	奈良	122.5	165	287.5	〃	〃 11. 7

平均 301.00（前年 298.50）

90 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	砂岡 良治	日本体育大学	栃木	140	190	330	全日本選手権	56. 5.24
2	松尾 謙資	警視庁	東京	142.5	180	322.5	社会人選手権	〃 11. 8
3	佐藤 光正	上毛クラブ	群馬	142.5	180	322.5	〃	〃 11. 8
4	小林 明宏	法政大学	千葉	130	170	300	大学対抗	〃 11.12
5	前田 広明	日本大学	茨城	135	165	300	〃	〃 11.12
6	舟喜 信生	境南中学校・教	群馬	130	167.5	297.5	国体	〃 10.17
7	森川 浩一	福井運動公園	福井	132.5	165	297.5	〃	〃 10.17
8	小宮山哲雄	日本大学	山梨	135	160	295	〃	〃 10.17
9	吉田 惣治	久原養護学校・教	長崎	130	165	295	社会人選手権	〃 11. 8
10	堀内 喜良	中央大学	新潟	125	170	295	大学対抗	〃 11.12

平均 305.50（前年 301.00）

100 kg

1	佐藤 光正	群馬県スポーツセンター	群馬	152.5	182.5	335	全関東選手権	56. 8.30
2	宮下 覚	大津市勤労青少年ホームクラブ	滋賀	145	175	320	社会人選手権	〃 11. 8
3	前田 広明	日本大学	茨城	135	170	305	国体	〃 10.17
4	下坂 義昭	船川水産高校・教	秋田	132.5	170	302.5	〃	〃 10.17
5	島袋 隆之	日本体育大学	東京	132.5	170	302.5	〃	〃 10.17
6	戸松 伸隆	日本大学	岐阜	135	165	300	大学対抗	〃 11.12
7	筒井 芳孝	〃	埼玉	137.5	160	297.5	全関東選手権	〃 8.30
8	小菅富十郎	小山高校・教	栃木	130	165	295	国体	〃 10.17
9	平原 孝二	丸山製作所	神奈川	130	165	295	実業団選手権	〃 11. 8
10	菊田三代治	平和養護学校	石川	135	160	295	社会人選手権	〃 11. 8

平均 304.75（前年 299.25）

110 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	大川 克弘	大阪府警	大阪	147.5	190	337.5	社会人選手権	56.11. 8
2	柴崎 恒二	マニハ食品	群馬	130	175	305	全関東選手権	〃 8.30
3	軽部 剛	目黒高校・教	神奈川	127.5	167.5	295	国体	〃 10.17
4	筒井 芳孝	日本大学	埼玉	130	165	295	〃	〃 10.17
5	安藤 俊昭	日本体育大学	山形	125	162.5	287.5	〃	〃 10.17
6	杉本 誠起	三豊総合病院	香川	120	165	285	全日本選手権	〃 5.24
7	仁科健太郎	船橋高校・教	千葉	125	160	285	全関東選手権	〃 8.30
8	桜庭 吉文	木場稔商店	秋田	122.5	155	277.5	国体	〃 10.17
9	岡本 実	磯原高校・教	茨城	115	157.5	272.5	全関東選手権	〃 8.30
10	長谷 章一	日本体育大学	岡山	115	155	270	国体	〃 10.17

平均 291.00（前年 286.00）

＋
110 kg

1	福崎 君夫	雫石中学校・教	岩手	145	175	320	国体	56.10.17
2	楡原 道雄	前橋市トレーニングセンター	群馬	140	175	315	〃	〃 10.17
3	杉本 誠起	三豊総合病院	香川	130	167.5	297.5	社会人選手権	〃 11. 8
4	岩崎 雄二	警視庁	東京	125	150	275	〃	〃 11. 8
5	鈴木 勝	鈴誠商店	静岡	100	150	250	国体	〃 10.17
6	祝迫 貴司	国学院大学	東京	85	120	205	全関東選手権	〃 8.30

平均 277.08（前年 291.25）

昭和56年度ジュニア全日本十傑表

52 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	西川 荘吾	法政大学	滋賀	95	127.5	222.5	大学対抗	56.11.10
2	恵 清光	大阪商業大学	鹿児島	95	105	200	ジュニア世界選手権	〃 6.14
3	並木 良憲	中央大学	東京	90	110	200	〃	〃 6.14
4	渡辺 晃治	柴田農林高校	宮城	85	110	195	国体	〃 10.14
5	吉野 孝司	埼玉栄高校	埼玉	87.5	105	192.5	〃	〃 10.14
6	安永 浩助	諫早農業高校	長崎	82.5	105	187.5	高校総体	〃 8. 2
7	佐藤好一郎	大阪工業大学高校	大阪	80	107.5	187.5	国体	〃 10.14
8	山口 稔	城西高校	東京	80	107.5	187.5	〃	〃 10.14
9	小笠原鉄夫	自衛隊体育学校B	埼玉	82.5	105	187.5	社会人選手権	〃 11. 6
10	関 鉄美	日本大学	秋田	80	105	185	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4

平均 194.50（前年 197.50）

56 kg

1	西川 荘吾	法政大学	滋賀	105	135	240	ジュニア世界選手権	56. 6.15
2	原 徹	日本体育大学	群馬	105	125	230	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4
3	中西 正明	法政大学	兵庫	100	130	230	兵庫県秋季大会	〃 12. 6
4	関 鉄美	日本大学	秋田	90	117.5	207.5	学生選手権	〃 5. 6
5	森江 克幸	埼玉栄高校	埼玉	92.5	115	207.5	高校総体	〃 8. 2
6	難波 祐己	自衛隊体育学校	埼玉	92.5	115	207.5	全関東選手権	〃 8.29
7	磯村 一美	大阪商業大学	三重	90	117.5	207.5	大学対抗	〃 11.10
8	並木 良憲	中央大学	東京	90	117.5	207.5	学生新人選手権	〃 12. 2
9	恵 清光	大阪商業大学	鹿児島	95	110	205	学生選手権	〃 5. 6
10	富田 泰弘	トヨタ自工	愛知	87.5	115	202.5	実業団選手権	〃 11. 6

平均 214.50（前年 222.25）

60 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	長谷川博一	法政大学	愛知	110	135	245	ジュニア世界選手権	56. 6.16
2	西川 荘吾	法政大学	滋賀	105	132.5	237.5	学生選手権	〃 5. 6
3	晶納 武美	大阪商業大学	鹿児島	105	127.5	232.5	国体	〃 10.15
4	原 徹	日本体育大学	群馬	100	130	230	学生選手権	〃 5. 6
5	金子 訓久	日本体育大学	栃木	102.5	125	227.5	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4
6	藤田 章	日本体育大学	青森	100	125	225	〃	〃 4. 4
7	生頼 俊秀	明石南高校	兵庫	102.5	122.5	225	国体	〃 10.15
8	若林 一彦	日本体育大学	群馬	97.5	127.5	225	学生新人選手権	〃 12. 2
9	片山 修司	明治大学	岡山	92.5	127.5	220	大学対抗	〃 11.11
10	古家 守	法政大学	秋田	95	125	220	学生新人選手権	〃 12. 2

平均 228.75（前年 233.50）

67.5 kg

1	難波 謙二	日本大学	山形	112.5	147.5	260	全日本ジュニア選手権	56. 4. 4
2	吉本 昌幸	中央大学	山口	115	140	255	〃	〃 4. 4
3	白石 嘉宏	武庫工業高校	兵庫	112.5	142.5	255	近畿大学	〃 9. 6
4	平仲 康	法政大学	沖縄	115	140	255	学生新人選手権	〃 12. 3
5	上島 春喜	日本体育大学	長崎	110	140	250	全日本ジュニア選手権	〃 4. 4
6	久保 敬	日本体育大学	兵庫	105	140	245	〃	〃 4. 4
7	鈴木 元盛	大阪商業大学	三重	107.5	135	242.5	学生選手権	〃 5. 7
8	三木 聖士	明治大学	兵庫	102.5	135	237.5	大学対抗	〃 11.11
9	熊倉 契	小山高校	栃木	100	132.5	232.5	国〃体	〃 10.15
10	畑山 広美	秋田工業高校	秋田	107.5	122.5	230	〃	〃 10.15

平均 246.25（前年 256.50）

75 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	後藤 和義	日本大学	秋田	122.5	157.5	280	学生新人選手権	56.12. 3
2	吉田 和久	日本体育大学	長崎	120	155	275	ジュニア世界選手権	〃 6.18
3	皆藤 聡	明治大学	愛知	120	150	270	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5
4	上島 春喜	日本体育大学	長崎	117.5	152.5	270	学生新人選手権	〃 12. 3
5	多田 裕次	三菱石油	岡山	115	152.5	267.5	実業団選手権	〃 11. 7
6	寺岡 陽一	日本体育大学	大分	115	145	260	国体	〃 10.16
7	西山 正浩	城西高校	東京	117.5	142.5	260	〃	〃 10.16
8	宍戸 正光	法政大学	福島	115	140	255	〃	〃 10.16
9	高橋 洋	中央大学	岩手	115	140	255	大学対抗	〃 11.11
10	三輪 一三	名城大学	愛知	107.5	145	252.5	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5

平均 264.50（前年 262.25）

82.5 kg

1	砂岡 良治	日本体育大学	栃木	145	185	330	ジュニア世界選手権	56. 6.19
2	吉田 和久	日本体育大学	長崎	122.5	155	277.5	東日本学生選手権	〃 6. 7
3	後藤 和義	日本大学	秋田	120	157.5	277.5	大学対抗	〃 11.12
4	松下 忠光	日本大学	沖縄	115	150	265	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5
5	福井 勝彦	中京大学	青森	117.5	140	257.5	〃	〃 4. 5
6	宍戸 正光	法政大学	福島	115	142.5	257.5	学生新人選手権	〃 12. 4
7	戸村 一	明治大学	千葉	115	140	255	大学対抗	〃 11.12
8	平仲 健	法政大学	沖縄	115	140	255	学生新人選手権	〃 12. 4
9	清野 裕司	福島養蚕高校	福島	112.5	135	247.5	国体	〃 10.16
10	久津輪洋昭	大阪商業大学	鹿児島	107.5	137.5	245	関西学生選手権	〃 10. 8

平均 266.75（前年 270.75）

90 kg

順位	氏名	所属	県名	記録 スナッチ	ジャーク	トータル	大会名	年月日
1	砂岡 良治	日本体育大学	栃木	140	190	330	全日本選手権	56. 5.24
2	島袋 隆之	日本体育大学	東京	127.5	162.5	290	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5
3	戸松 伸隆	日本大学	岐阜	125	160	285	〃	〃 4. 5
4	松下 忠光	日本大学	沖縄	117.5	155	272.5	学生新人選手権	〃 12. 4
5	大島 総司	明治大学	岡山	120	150	270	大学対抗	〃 11.12
6	大塚 裕昭	日本大学	栃木	125	142.5	267.5	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5
7	杉本 幸男	和歌山工業高校	和歌山	120	137.5	257.5	国体	〃 10.16
8	山田 一則	中京大学	滋賀	110	147.5	257.5	学生新人選手権	〃 12. 4
9	橋本 明浩	明治大学	兵庫	112.5	140	252.5	学生選手権	〃 5. 8
10	水野 鉄夫	土岐高校	岐阜	112.5	140	252.5	高校総体	〃 8. 5

平均 273.50（前年 264.50）

100 kg

1	島袋 隆之	日本体育大学	東京	132.5	170	302.5	国体	56.10.17
2	戸松 伸隆	日本大学	岐阜	135	165	300	大学対抗	〃 11.12
3	大島 総司	明治大学	岡山	125	155	280	国体	〃 10.17
4	大塚 裕昭	日本大学	栃木	127.5	150	277.5	学生新人選手権	〃 12. 4
5	安藤 裕昭	日本体育大学	山形	120	155	275	全日本ジュニア選手権	〃 4. 5
6	山田 一広	明治大学	滋賀	120	150	270	大学対抗	〃 11.12
7	船越 謙	中京大学	青森	115	150	265	学生東西対抗	〃 6.28
8	橋本 明浩	明治大学	兵庫	120	145	265	兵庫県秋季大会	〃 12. 6
9	田端 英明	亀山高校	三重	110	130	240	高校総体	〃 8. 5
10	生方 力	日本大学明誠高校	山梨	100	132.5	232.5	〃	〃 8. 5

平均 270.75（前年 257.75）

◇第36回国民体育大会

（1981年10月14日～17日　　第1会場　　滋賀県安曇川町総合体育館
　　第2会場　　安曇川高校体育館

埼玉県が総合優勝を飾る

総合成績では，成年の部3位，少年の部2位の成績をおさめた埼玉県が2回目の総合優勝に輝いた。又記録面においても4つの日本新記録と1つの日本高校新記録が樹立された。

びわ湖国体は連日天候にも恵まれ，2会場とも熱戦が繰り広げられ盛り上がった。特に成年では大学生を含む若手リフターの活躍が目立ち，将来に向けての期待が大きく持たれた。

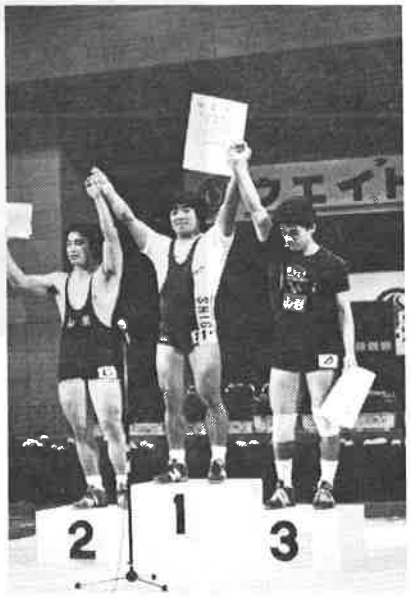
○日本新記録

52 kg級	宮　下　日出海（埼玉・自衛隊）	スナッチ 110 kg
110 kg級	大　川　克　弘（大阪・大阪府警）	ジャーク 191 kg
＋110 kg級	福　崎　君　夫（岩手・雫石中・職）	スナッチ 145 kg
		トータル 320 kg

○日本高校新記録

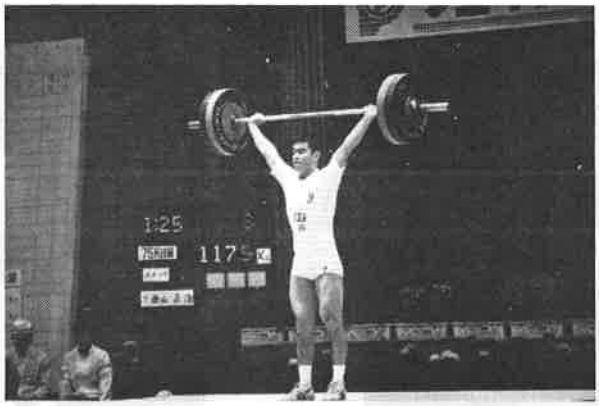
67.5 kg級	白　石　嘉　宏（兵庫・武庫工高）	ジャーク 150.5 kg

インターハイの覇者67.5kg級の白石嘉宏（武庫工）はジャーク種目で150.5kgの日本高校新記録を樹立し，堂々優勝した。



75kg級　福田輝彦（滋賀）は新鋭武井多加志（山梨）の追撃を抑え2連勝

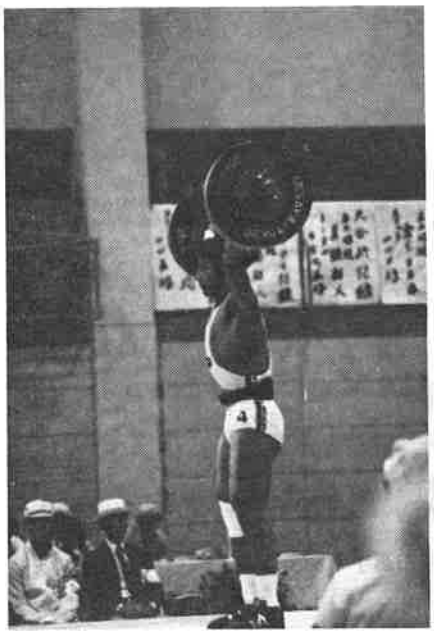
ファンのサインに応じる福田輝彦（滋賀）



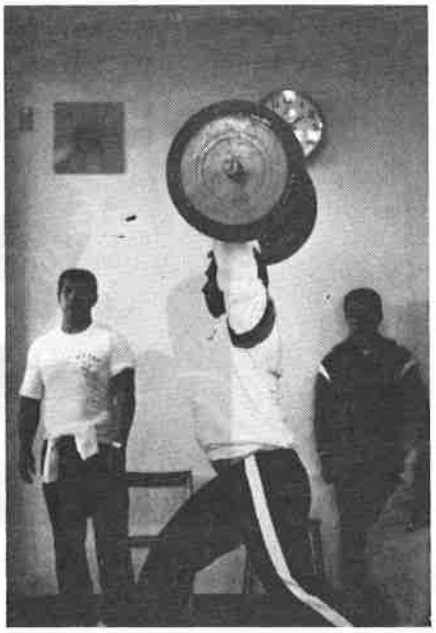
インター・ハイ，国体 75 kg級連覇した西山正浩（城西高）
のスナッチ 117.5 kg

チビッコファンより花束を受ける福田選手（滋賀）

最後の最後まで優勝した福田選手（滋賀）を苦しめた若手のホープ武井選手（山梨・県教育委）のコールを待つさっそうたる姿



90 kg級砂岡選手（栃木・日体大）は昨年に引き続き２連勝



110 kg級で日本新記録を樹立した大川選手（大阪・大阪府警）の気合の入ったジャークのアップ

67.5 kg級で順当に優勝した島屋選手（福岡・九州共立大・教）の笑顔，２位小池選手（群馬・桂宣中・教），３位中田選手（岐阜・中津高・教）

◇第36回国民体育大会秋季大会ウエイトリフティング競技会

（1981年10月14日～17日　第1会場　滋賀県安曇川町総合体育館
第2会場　安曇川高校体育館

成年の部

52 kg級　ジュリー　黒川，関，吉川　レフリー　阪上，根垣，佐々木

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	真鍋　和人	愛媛	一宮グループ	22	51.90	**237.5**	**107.5**	**130**	5（3—2）
2	宮下日出海	埼玉	自衛隊体育学校	23	51.75	**230**	**110**	**120**	3（2—1）
3	佐久間一也	静岡	今井小学校（教）	22	51.90	**220**	**95**	**125**	3（1—2）
4	西川　荘吾	滋賀	法政大学	20	51.95	**220**	**95**	**125**	3（1—2）
5	牧野　吉伸	岡山	玉野商業高校（教）	22	51.85	**215**	**92.5**	**122.5**	3（1—2）
6	三好　信司	岐阜	三好設備㈱	22	51.85	**210**	**92.5**	**117.5**	5（3—2）
7	浦田　公貴	兵庫	明治大学	20	51.95	**210**	**95**	**115**	2（1—1）
8	安島　将門	愛知	ナオリ健康保険組合	24	51.95	**205**	**92.5**	**112.5**	3（2—1）

(注)　宮下日出海（埼玉・自衛隊体育学校　S 105　大会タイ　110　日本新・大会新）
真鍋　和人（愛媛・一宮グループ　S 105　大会タイ　107.5　大会新）

56 kg級　ジュリー　藤原，田中，大西　レフリー　佐野，安藤，二柳

1	市場　孝士	埼玉	自衛隊体育学校	20	55.80	**252.5**	**110**	**142.5**	3（1—2）
2	湯地　保雄	滋賀	木村機械建設工業㈱	24	56.00	**247.5**	**105**	**142.5**	3（1—2）
3	椎名　彦晴	秋田	秋田経済大学（職）	26	55.45	**245**	**107.5**	**137.5**	5（3—2）
4	杉江　　均	栃木	萬自動車㈱小山工場	23	55.60	**245**	**115**	**130**	4（3—1）
5	小高　正宏	兵庫	日本体育大学	21	55.40	**242.5**	**107.5**	**135**	2（1—1）
6	八倉巻外光	富山	スーパー嶋川	24	55.95	**230**	**95**	**135**	3（1—2）
7	古賀　丈二	愛知	トヨタ自工	20	55.95	**225**	**100**	**125**	4（2—2）
8	真鍋　正司	愛媛	一宮グループ	24	55.40	**220**	**100**	**120**	4（2—2）

(注)　市場孝士（埼玉・自衛隊体育学校　トータル 252.5　大会タイ）
杉江　均（栃木・萬自動車㈱小山工場　S 115　大会タイ）

60 kg級　ジュリー　八木，中西，室沢　レフリー　平岡，北，太田

1	城間　忠誠	沖縄	法政大学	21	59.95	**262.5**	**115**	**147.5**	5（2—3）
2	椎名千代実	秋田	千秋薬品ＫＫ	23	59.70	**260**	**117.5**	**142.5**	3（2—1）
3	村木　洋介	岡山	日本体育大学	21	59.70	**260**	**115**	**145**	3（2—1）
4	新井　克治	新潟	㈱高儀	22	60.00	**260**	**117.5**	**142.5**	4（3—1）
5	山中　康歳	埼玉	自衛隊体育学校	26	59.90	**257.5**	**117.5**	**140**	2（1—1）

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
6	今井 勇夫	東京	警視庁	26	60.00	**257.5**	**115**	**142.5**	4(2−2)
7	斉藤 隆	山形	山添高校(教)	28	59.65	**250**	**107.5**	**142.5**	2(1−1)
8	堀江 一到	千葉	市川工業高校(教)	24	59.55	**240**	**105**	**135**	3(2−1)

67.5 kg級　ジュリー　仰木，田中，長尾　レフリー　威徳，安藤，米田

1	島屋 八生	福岡	九州共立大学(教)	27	65.60	**295**	**130**	**165**	6(3−3)
2	小池 務	群馬	桂宣中学校(教)	28	67.05	**272.5**	**117.5**	**155**	4(2−2)
3	中田 高広	岐阜	中津高校(教)	31	67.30	**265**	**120**	**145**	4(2−2)
4	加納 修	島根	早稲田大学	20	66.90	**262.5**	**112.5**	**150**	5(3−2)
5	阿部 幸男	福島	浜通り米穀KK	24	66.80	**260**	**117.5**	**142.5**	3(1−2)
6	高見 明男	富山	富山市役所	34	66.45	**257.5**	**112.5**	**145**	2(1−1)
7	斉藤 秀男	千葉	船橋法典高校(教)	25	64.40	**250**	**110**	**140**	2(1−1)
8	荒川 安史	奈良	日プラKK	25	66.95	**247.5**	**112.5**	**135**	3(2−1)

75 kg級　ジュリー　黒川，野牧，吉川　レフリー　阪上，根垣，佐々木

1	福田 輝彦	滋賀	木村機械建設工業㈱	24	74.55	**315**	**140**	**175**	3(1−2)
2	武井多加志	山梨	山梨県公園管理事務所	22	73.55	**310**	**140**	**170**	3(2−1)
3	斉藤 徹	山形	中央大学	21	72.50	**287.5**	**130**	**157.5**	2(1−1)
4	成田 幸成	青森	日本大学	21	73.20	**287.5**	**122.5**	**165**	3(2−1)
5	海崎 良仙	熊本	早稲田大学	24	74.60	**280**	**130**	**150**	4(3−1)
6	平良 朝順	沖縄	法政大学	21	72.70	**272.5**	**115**	**157.5**	3(1−2)
7	吉田 和久	長崎	日本体育大学	20	74.70	**272.5**	**120**	**152.5**	3(1−2)
8	守 昌宏	福岡	苅田体育センター	22	74.00	**267.5**	**117.5**	**150**	3(1−2)

(注) 福田輝彦(滋賀・木村機械建設工業㈱　J 175　大会タイ)

82.5 kg級　ジュリー　中村，藤原，大西　レフリー　佐野，吉村，安藤

1	宮城 政章	沖縄	日本体育大学	21	82.10	**320**	**140**	**180**	4(2−2)
2	平岡 力	静岡	清水市消防署	23	81.40	**310**	**137.5**	**172.5**	3(2−1)
3	小林 明宏	千葉	法政大学	21	82.25	**297.5**	**125**	**172.5**	3(1−2)
4	目黒 正男	東京	警視庁	24	79.20	**295**	**135**	**160**	3(2−1)
5	佐々木保重	山形	日本体育大学	20	75.15	**290**	**130**	**160**	2(1−1)
6	岡田 隆	山梨	甲府消防本部	32	75.25	**285**	**125**	**160**	4(2−2)
7	早瀬 昇	奈良	榛原高校(教)	23	81.90	**282.5**	**122.5**	**160**	2(1−1)
8	吉田 建規	長崎	長崎県央消防本部	29	82.45	**280**	**120**	**160**	4(2−2)

90 kg級　ジュリー　S　仰木，田中，上田　　J　藤田，中西，室沢
　　レフリー　S　島田，威徳，米田　　J　小林，北，　大田

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	砂岡　良治	栃木	日本体育大学	19	82.60	**320**	**135**	**185**	3（1−2）
2	松尾　謙資	東京	警視庁	23	84.35	**302.5**	**135**	**167.5**	3（1−2）
3	舟喜　信生	群馬	境南中学校（教）	23	82.55	**297.5**	**130**	**167.5**	5（2−3）
4	森川　浩一	福井	福井運動公園事務所	25	87.30	**297.5**	**132.5**	**165**	5（3−2）
5	小宮山哲雄	山梨	日本大学	20	89.85	**295**	**135**	**160**	2（1−1）
6	稲岡　脈雄	北海道	北海道電力	24	82.65	**290**	**130**	**160**	4（3−1）
7	上田　登	京都	城南開発	25	89.40	**290**	**130**	**160**	3（1−2）
8	吉田　惣治	長崎	久原養護学校（教）	22	82.55	**285**	**127.5**	**157.5**	2（1−1）

100 kg級　ジュリー　中村，田中，大西　　レフリー　吉村，安藤，二柳

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	宮下　覚	滋賀	滋賀県文化体育振興事業団	24	91.30	**310**	**140**	**170**	2（1−1）
2	前田　広明	茨城	日本大学	21	92.95	**305**	**135**	**170**	3（1−2）
3	下坂　義昭	秋田	船川水産高校（職）	31	95.00	**302.5**	**132.5**	**170**	3（1−2）
4	島袋　隆之	東京	日本体育大学	19	95.75	**302.5**	**132.5**	**170**	3（2−1）
5	小菅富十郎	栃木	小山高校(教)	28	90.05	**295**	**130**	**165**	4（2−2）
6	戸松　伸隆	岐阜	日本大学	19	96.60	**292.5**	**130**	**162.5**	4（1−3）
7	菊田三代治	石川	平和町養護学校(教)	27	94.65	**290**	**135**	**155**	3（2−1）
8	堀内　喜良	新潟	中央大学	21	90.35	**285**	**125**	**160**	3（2−1）

110 kg級　ジュリー　S　仰木，田中，上田　　J　藤田，中西，室沢
　　レフリー　S　島田，威徳，米田　　J　小林，北，太田

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	大川　克弘	大阪	大阪府警	25	105.25	**330**	**140**	**191**	3（1−2）
2	柴崎　恒二	群馬	マニハ食品	30	100.05	**302.5**	**132.5**	**170**	5（3−2）
3	軽部　剛	神奈川	目黒高校（教）	23	100.05	**295**	**127.5**	**167.5**	5（3−2）
4	筒井　芳孝	埼玉	日本大学	20	100.15	**295**	**130**	**165**	3（1−2）
5	安藤　俊昭	山形	日本体育大学	20	103.45	**287.5**	**125**	**162.5**	2（1−1）
6	桜庭　吉文	秋田	木場稔商店	23	100.15	**277.5**	**122.5**	**155**	2（1−1）
7	長谷　章一	岡山	日本体育大学	20	100.35	**270**	**115**	**155**	5（2−3）
8	南方　功吉	和歌山	大弘建材	22	104.50	**265**	**115**	**150**	3（1−2）

(注)　大川克弘（大阪・大阪府警　J 180　大会新　191.0　日本新，大会新
　　トータル　330　大会新）

＋110 kg級　ジュリー　中村，田中，大西　レフリー　吉村，安藤，二柳

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	福崎　君夫	岩手	雫石中学校(職)	23	120.85	**320**	**145**	**175**	4(2−2)
2	楡原　道雄	群馬	前橋市トレーニングセンター	24	114.90	**315**	**140**	**175**	4(2−2)
3	鈴木　勝	静岡	鈴誠商店	27	112.00	**250**	**100**	**150**	2(1−1)

(注) 福崎君夫(岩手・雫石中学校(職)　S 145　大会新，日本新　J 175　大会タイ
トータル 320　大会新，日本新)
楡原道雄(群馬・前橋トレーニングセンター　J 175 大会タイ
トータル 315　大会新，日本タイ)

少年の部

52 kg級　ジュリー　田中，上田，長屋　レフリー　島田，安藤，米田

1	渡辺　晃治	宮城	柴田農林高校	17	51.45	**195**	**85**	**110**	4(2−2)
2	吉野　孝司	埼玉	埼玉栄高校	17	51.70	**192.5**	**87.5**	**105**	3(2−1)
3	佐藤好一郎	大阪	大阪工業大学高校	17	49.70	**187.5**	**80**	**107.5**	5(2−3)
4	安永　浩助	長崎	諫早農業高校	17	51.45	**187.5**	**85**	**102.5**	3(2−1)
5	山口　稔	東京	城西高校	16	51.80	**187.5**	**80**	**107.5**	4(1−3)
6	奥野　幸宏	和歌山	和歌山東高校	17	51.55	**185**	**82.5**	**102.5**	6(3−3)
7	田中重四郎	滋賀	安曇川高校	17	51.45	**182.5**	**82.5**	**100**	3(2−1)
8	知念　真栄	沖縄	南部工業高校	17	50.25	**180**	**77.5**	**102.5**	2(1−1)

56 kg級　ジュリー　八木，中西，藤田　レフリー　平岡，北，太田

1	森江　克幸	埼玉	埼玉栄高校	17	55.45	**202.5**	**87.5**	**115**	3(1−2)
2	須田　了史	栃木	小山南高校	17	55.35	**200**	**90**	**110**	4(2−2)
3	佐藤　正則	山形	羽黒工業高校	17	55.90	**200**	**95**	**105**	3(1−2)
4	杉山　清喜	福井	若狭農林高校	17	55.35	**195**	**90**	**105**	3(2−1)
5	照沼　光彰	千葉	松戸東高校	17	55.60	**190**	**85**	**105**	4(2−2)
6	小栗　和成	岐阜	中津高校	16	54.95	**187.5**	**82.5**	**105**	3(1−2)
7	池本　茂	石川	金沢高校	17	55.25	**185**	**82.5**	**102.5**	2(1−1)
8	池田　耕一	長崎	諫早農業高校	17	55.70	**185**	**82.5**	**102.5**	4(3−1)

60 kg級　ジュリー　中村，藤原，田中　レフリー　佐野，吉村，二柳

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	生頼　俊秀	兵庫	明石南高校	17	59.65	225	102.5	122.5	5（3−2）
2	城間　誠良	沖縄	南部工業高校	17	59.55	212.5	97.5	115	3（2−1）
3	飯島　勉	群馬	藤岡工業高校	17	59.70	212.5	95	117.5	3（1−2）
4	大友　吉克	茨城	高萩工業高校	17	59.70	210	90	120	4（1−3）
5	成田　寛之	青森	柏木農業高校	17	59.90	210	95	115	4（2−2）
6	三浦　健次	滋賀	安曇川高校	17	59.55	207.5	90	117.5	2（1−1）
7	寺岡　久幸	和歌山	串本高校	17	59.95	207.5	92.5	115	2（1−1）
8	水川　一夫	静岡	沼津学園高校	17	59.55	192.5	85	107.5	3（1−2）

67.5 kg級　ジュリー　黒川，関，野牧　レフリー　阪上，根垣，佐々木

1	白石　嘉宏	兵庫	武庫工業高校	17	67.30	255	112.5	142.5	4（2−2）
2	熊倉　契	栃木	小山高校	17	65.75	232.5	100	132.5	5（2−3）
3	畑山　広英	秋田	秋田工業高校	17	65.10	230	107.5	122.5	5（3−2）
4	福山　和人	青森	金木高校	17	67.05	227.5	100	127.5	4（2−2）
5	万木日出和	滋賀	堅田高校	17	66.50	222.5	102.5	120	3（2−1）
6	丸山　一夫	千葉	松戸南高校	17	66.85	215	100	115	3（2−1）
7	国松　孝公	神奈川	法政二高校	17	66.55	210	92.5	117.5	4（2−2）
8	紺野　幸輝	岩手	岩谷堂高校	16	66.95	210	95	115	3（1−2）

(注)　白石嘉宏（兵庫・武庫工業高校　J 142.5　大会新　トータル 255　大会新）
特別試技　J 150.5　高校新

75 kg級　ジュリー　仰木，上田，長谷　レフリー　島田，安藤，威徳

1	西山　正浩	東京	城西高校	17	73.95	260	117.5	142.5	5（3−2）
2	斉藤　翁	秋田	大館南高校	17	69.15	232.5	100	132.5	6（3−3）
3	西山　浩司	大阪	大阪工業大学高校	16	70.25	232.5	102.5	130	4（2−2）
4	原田　茂	岡山	倉敷工業高校	17	71.05	232.5	107.5	125	5（3−2）
5	前田　修二	三重	日生第一高校	17	74.10	230	100	130	2（1−1）
6	清野　司	青森	金木高校	17	74.55	222.5	102.5	120	4（3−1）
7	芳須　誠	山梨	日大明誠高校	17	74.10	220	95	125	4（2−2）
8	川原　博文	長崎	諫早農業高校	17	73.50	217.5	92.5	125	6（3−3）

(注)　西山正浩（東京・城西高校　S 115　大会タイ　117.5　大会新　トータル 260　大会タイ）

82.5kg級　ジュリー　八木，藤田，室沢　　レフリー　小林，平岡，北

順位	氏名	県名	所属	年令	体重	トータル	ベスト S	ベスト J	成功回数
1	清野　裕司	福島	福島農蚕高校	17	80.70	**247.5**	**112.5**	**135**	6（3−3）
2	村上　勝明	愛知	名古屋電気高校	17	79.55	**242.5**	**107.5**	**135**	5（3−2）
3	山本　幸喜	岡山	水島工業高校	17	78.75	**240**	**105**	**135**	2（1−1）
4	菅原　吉和	千葉	八千代高校	17	76.40	**237.5**	**105**	**132.5**	5（2−3）
5	滝　宗司	三重	日生第一高校	17	80.95	**235**	**105**	**130**	5（3−2）
6	秋元　昭人	東京	城西高校	17	81.75	**235**	**100**	**135**	3（1−2）
7	久高　悟	沖縄	中央高校	17	79.25	**225**	**100**	**125**	3（1−2）
8	芦原　孝行	埼玉	埼玉栄高校	17	81.70	**225**	**100**	**125**	3（1−2）

90kg級　ジュリー　関，野牧，吉川　　レフリー　佐々木　阪上，根垣

1	杉本　幸男	和歌山	和歌山工業高校	17	89.40	**257.5**	**120**	**137.5**	5（3−2）
2	伊藤　淑樹	茨城	高萩工業高校	17	89.55	**252.5**	**110**	**142.5**	4（2−2）
3	水野　鉄夫	岐阜	土岐高校	17	83.95	**247.5**	**112.5**	**135**	3（2−1）
4	田端　英明	三重	亀山高校	17	89.45	**237.5**	**107.5**	**130**	4（2−2）
5	生方　力	山梨	日大明誠高校	17	89.35	**230**	**100**	**130**	2（1−1）
6	山崎　徹	山口	豊浦高校	17	85.00	**227.5**	**100**	**127.5**	3（1−2）
7	藤本　義人	兵庫	明石南高校	16	89.00	**225**	**97.5**	**127.5**	4（1−3）
8	岡瀬　裕次	大阪	大阪産業大学高校	17	89.10	**220**	**95**	**125**	3（1−2）

(注)　杉本幸男（和歌山・和歌山工業高校　S 120　大会タイ）

区分／都道府県名	成年男子 順位	成年男子 得点	少年男子 順位	少年男子 得点	総合成績合計	順位
青森			(7)	2.33	1	
秋田	(4)	7			5.5	(6)
栃木	(7)	3.5	(7)	2.33	1	
群馬	(2)	9			7	(5)
埼玉	(3)	8	(2)	9	13	(1)
千葉			(7)	2.33	1	
東京	(6)	5	(3)	8	10	(4)
静岡	(7)	3.5			1	
三重			(5)	5.5	1	
滋賀	(1)	12			11.5	(2)
大阪			(5)	5.5	1	
兵庫			(1)	12	11.5	(2)
和歌山			(4)	7	5.5	(6)
沖縄	(5)	6			4	(8)

◇内閣総理大臣杯第18回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会兼第9回実業団選手権大会

（1981年11月6日～8日　出雲農林高校体育館）

島根県出雲市において来年のくにびき国体のリハーサル大会として盛大に大会が催された。社会人では昨年優勝の自衛隊(A)を大差でやぶり，警視庁が1度目の優勝を飾り，実業団ではトヨタ自工が優勝し7回目と連勝記録を更新した。また個人でも最終回に110kg級の大川克弘（大阪府警）がスナッチで147.5kg，トータル337.5の日本記録を樹立し，会場は1段と盛り上がった。

52kg級

	順位	氏名	県名	所属	年令	体重	ベスト S	ベスト J	トータル
社会人選手権	1	牧野　吉伸	岡山	玉野商業高校(教)	23	51.60	95	127.5	222.5
	2	宮下日出海	埼玉	自衛隊体育学校A	24	51.90	105	117.5	222.5
	3	岩崎　賢二	群馬	藤岡高校(教)	26	52.00	95	125	220
	4	安島　将門	愛知	ナオリ保健組合	24	51.60	87.5	117.5	205
	5	小笠原鉄夫	埼玉	自衛隊体育学校B	19	51.70	82.5	105	187.5
	6	佐藤　幸雄	滋賀	大津市勤労青少年ホームクラブ	27	52.00	85	102.5	187.5
実業団選手権	1	真鍋　正司	愛媛	一宮グループ	25	51.80	97.5	120	217.5
	2	堀越　武	栃木	昭和アルミニウム㈱	38	51.80	90	110	200
	3	大久保　健	宮崎	旭化成	28	51.60	82.5	107.5	190
	4	増原　雅之	京都	栄大地所	29	51.90	85	105	190
	5	宮島　浩行	愛知	名古屋鉄道	18	49.70	82.5	102.5	185
	6	佐々木孝知	〃	トヨタ自工㈱	31	50.50	80	100	180
	7	山口浩二郎	〃	〃	27	47.30	77.5	100	177.5
	8	岩本　節雄	広島	三菱重工広島	32	51.20	80	95	175

56kg級

社会人選手権	1	市場　孝士	埼玉	自衛隊体育学校A	20	55.75	112.5	137.5	大会新 250
	2	高橋　力	愛知	名古屋電気高校(教)	33	55.45	105	135	240
	3	難波　祐己	埼玉	自衛隊体育学校B	19	55.80	92.5	112.5	205
	4	田原　良英	島根	浜田商業高校(教)	30	55.90	85	110	195
	5	大口　節郎	兵庫	尼崎スポーツマン会館クラブ	28	52.80	85	105	190
	6	島田　好人	奈良	帝塚山学院高校(教)	32	55.55	85	105	190
実業団	1	善教　進	広島	佐伯産業	33	53.95	92.5	117.5	210
	2	勝野　秀樹	愛知	名古屋鉄道㈱	21	55.50	90	115	205
	3	富田　泰弘	〃	トヨタ自工㈱	19	55.80	87.5	115	202.5
	4	江上　寛之	大阪	三菱重工広島	35	55 85	85	110	195

	順位	氏名	県名	所属	年令	体重	ベスト S	ベスト J	トータル
選	5	船越 香織	大阪	東京磁気印刷㈱	26	55.85	85	107.5	192.5
手	6	加藤 忍	愛知	トヨタ自工㈱	33	56.0	85	105	190
権	7	中沢 俊之	栃木	萬自動車工業㈱	19	54.85	80	100	180

60 kg級

	1	今井 勇夫	東京	警視庁	26	60.00	115	140.	255
社	2	湯地 保雄	滋賀	大津市勤労青少年ホームクラブ	25	59.00	110	142.5	252.5
会	3	我孫子 薫	埼玉	自衛隊体育学校A	24	59.40	107.5	140	247.5
人	4	小川 高志	島根	県立浜山運動公園	26	58.90	110	130	240
選	5	秋和 保男	宮崎	県総合運動公園	26	59.40	97.5	130	227.5
手	6	田中 幸治	東京	日本体育大学OB	25	60.00	102.5	122.5	225
権	7	鶴沢 隆治	兵庫	尼崎区立立花中学校(教)	24	58.10	95	115	210
	8	黒滝 一治	埼玉	自衛隊体育学校B	18	58.90	85	110	195
	1	新井 克治	新潟	㈱高儀	23	59.90	112.5	大会新 145	257.5
実	2	杉江 均	栃木	萬自動車工業㈱	23	58.70	105	135	240
業	3	藤原 講平	神奈川	日産自動車	30	59.30	105	127.5	232.5
団	4	古賀 文士	愛知	トヨタ自工㈱	21	58.90	102.5	122.5	225
選	5	安井 謙一	岡山	三洋信販	21	60.00	95	120	215
手	6	飛田 高志	滋賀	松下電器	19	59.50	95	115	210
権	7	小山 悟	岡山	日本合成	31	59.60	95	115	210
	8	藤崎 正文	愛知	トヨタ自工㈱	22	59.20	92.5	110	202.5

67.5 kg級

	1	山中 康歳	埼玉	自衛隊体育学校A	28	64.20	120	145	265
社	2	光田 拓雄	島根	県立出雲養護学校	26	66.60	115	140	255
会	3	阪田 幸次	兵庫	高岡コミュニティセンター	23	65.40	110	135	245
人	4	稲垣 則行	群馬	上毛クラブ	26	67.30	110	132.5	242.5
選	5	赤星 宏一	宮崎	高鍋農業高校	29	66.60	105	130	235
手	6	照屋 猛	東京	警視庁	28	66.80	105.	125	230
権	7	下村 敏美	北海道	太美郵便局	26	66.60	97.5	125	222.5
	8	高橋 修	埼玉	自衛隊体育学校B	18	67.0	95	120	215
	1	阿部 幸男	福島	福島浜通米穀精米センター	25	67.30	122.5	135	257.5
実	2	関 正男	栃木	昭和アルミニウム㈱	29	64.90	115	140	255
業	3	荒井 安史	奈良	日プラ㈱	26	67.30	112.5	135	247.5
団	4	松本 覚	岡山	ミキヤスポーツ店	24	65.70	110	130	240

	順位	氏名	県名	所属	年令	体重	ベスト S	ベスト J	トータル
	5	田口 利行	大阪	美津濃㈱	25	67.40	102.5	130	232.5
	6	大山 清一	群馬	敷島水道	25	65.05	95	125	220
	7	本間 正紀	栃木	萬自動車工業㈱	22	62.10	95	122.5	217.5
	8	佐藤 末二	愛知	トヨタ自工㈱	22	66.25	97.5	120	217.5

75 kg級

社会人選手権	1	小池 務	群馬	上毛クラブ	29	72.60	122.5	157.5	280
	2	佐藤 光義	東京	警視庁	27	71.70	122.5	155	277.5
	3	日浦 哲夫	島根	自衛隊出雲駐屯地	26	73.10	122.5	155	277.5
	4	菊池 悦夫	埼玉	自衛隊体育学校A	28	74.10	120	140	260
	5	佐野 隆	兵庫	県立明石北高校	38	74.40	120	140	260
	6	山田 陽一	静岡	県立稲取高校	28	73.60	110	140	250
	7	加納 修	北海道	士別市体育館	24	74.50	105	140	245
	8	岡上 国治	兵庫	県立姫路東高校家島分校	28	71.40	105	135	240
実業団選手権	1	多田 裕次	岡山	三菱石油	19	75.00	115	152.5	267.5
	2	中西 文夫	神奈川	俊英ヘルスクラブ	23	72.50	117.5	135	252.5
	3	室野 秀則	愛知	トヨタ自工㈱	30	71.90	112.5	137.5	250
	4	大島 一男	栃木	萬自動車工業㈱	18	70.50	110	125	235
	5	飯野 茂夫	〃	〃	37	71.40	92.5	130	222.5
	6	内田 英宣	〃	昭和アルミニウム㈱	26	74.10	90	115	205

82.5 kg級

社会人選手権	1	目黒 正男	東京	警視庁	24	80.40	130	165	295
	2	中村 斉	埼玉	自衛隊体育学校A	20	78.40	132.5	160	292.5
	3	舟喜 信生	群馬	上毛クラブ	24	80.45	125	165	290
	4	早瀬 昇	奈良	県立橿原高校	24	82.20	122.5	165	287.5
	5	守 昌宏	福岡	苅田体育センター	23	75.45	120	150	270
	6	常深 英登	石川	医王山スポーツセンター	24	79.55	120	150	270
	7	大路 規	京都	大阪市立東高校	27	78.80	105	120	225
実業団選手権	1	稲岡 脈雄	北海道	北海道電力	24	81.35	120	160	280
	2	鈴木 浩司	三重	東芝三重	42	79.70	125	150	275
	3	藤井 規之	神奈川	トヨタカローラ神奈川	24	78.95	120	145	265
	4	佐々木 大	京都	日本電池株式会社	39	82.3	115	142.5	257.5
	5	曽野 誠一	〃	ダイエー薬品	32	75.65	110	142.5	252.5
	6	伊藤 達久	愛知	トヨタ自工㈱	19	77.35	105	125	230

	順位	氏名	県名	所属	年令	体重	ベスト S	ベスト J	トータル
	7	西村 清隆	愛知	トヨタ自工㈱	31	75.80	100	120	220
	8	秀浦 忠弘	広島	東洋シート	35	82.15	95	125	220

90 kg級

社会人選手権	1	松尾 謙資	東京	警視庁	23	86.10	142.5	180	大会新 322.5
	2	佐藤 光正	群馬	上毛クラブ	25	87.30	142.5	180	大会新 322.5
	3	森川 浩一	福井	福井運動公園事務所	26	89.20	130	167.5	297.5
	4	吉田 惣治	長崎	久原養護学校	23	82.60	130	165	295
	5	三谷 勝彦	兵庫	明石市教育委員会	23	86.30	135	150	285
	6	中村 敏	石川	金沢市立工業高校	36	86.00	110	135	245
	7	大川 晃尚	大阪	大阪府警第一機動隊	28	83.60	107.5	135	242.5
実業団選手権	1	上田 登	京都	城南開発興業	25	89.10	大会新 132.5	155	287.5
	2	小出 治幸	愛知	名古屋鉄道	26	85.70	110	155	265
	3	亀岡 修	福岡	河合楽器製作所	23	82.60	117.5	142.5	260
	4	利根川 博	群馬	利根川農機	25	82.60	115	140	255
	5	荒川 守	栃木	萬自動車工業㈱	24	88.60	115	140	255
	6	大関 義和	新潟	帝国石油㈱	19	85.50	110	140	250

100 kg級

社会人選手権	1	宮下 覚	滋賀	大津市勤労青少年ホームクラブ	24	92.50	145	175	320
	2	菊田三代治	石川	平和町養護学校	27	94.30	135	160	295
	3	小菅富十郎	栃木	小山高校	29	90.10	125	160	285
	4	安田 幹雄	大阪	大阪府警第一機動隊	26	91.75	120	150	270
	5	荒本 厚三	兵庫	尼崎スポーツマン会館クラブ	31	95.80	110	145	255
	6	早川 清明	東京	警視庁教養課	27	95.75	100	132.5	232.5
実業団選手権	1	平原 孝二	神奈川	丸久製作所	26	90.70	大会新 130	大会新 165	大会新 295.0
	2	田之倉 修	愛知	名古屋鉄道	23	90.15	105	142.5	247.5
	3	柴田 裕敬	広島	五洋物産	31	97.30	110	130	240

110 kg級

社会人選手権	1	大川 克弘	大阪	大阪府警第一機動隊	26	104.70	日本新 大会新 147.5	日本タイ 大会新 190	日本新 大会新 337.5
	2	軽部 剛	神奈川	目黒高校	24	100.05	120	160	280
実業団選手権	1	柴崎 恒二	群馬	マニハ食品㈱	30	101.10	110	150	260

＋110 kg 級

	順位	氏名	県名	所属	年令	体重	ベスト S	ベスト J	トータル
社会人選手権	1	杉本 誠起	香川	三豊総合病院	36	111.70	**130**	**167.5**	**297.5**
	2	岩崎 雄二	東京	警視庁	32	111.05	**125**	**150**	**275**

社会人団体得点表

順位	職場団体名	52 kg級	56 kg級	60 kg級	67.5 kg級	75 kg級	82.5 kg級	90 kg級	100 kg級	110 kg級	＋110 kg級	得点合計
1	警視庁			9	6	7.4	9	9	5		9	58
2	自衛隊体育学校 A	9	9	6	9	6	7					46
3	上毛クラブ				7	9	6	7				29
4	大阪府警第一機動隊					5		6	7	9		27
5	自衛隊体育学校 B	7	7	5	5							24
6	大津市勤労青少年ホームクラブ	6		7					9			22
7	尼崎スポーツマン会館クラブ				4				6			10

実業団団体得点表

順位	職場団体名	52 kg級	56 kg級	60 kg級	67.5 kg級	75 kg級	82.5 kg級	90 kg級	100 kg級	110 kg級	＋110 kg級	得点合計
1	トヨタ自工	5.4	6	7.6	6	9	9					52
2	萬自動車工業		5	9	7.5	7.6		7				46
3	名古屋鉄道	6.2	9	3	2			9	9			40
4	昭和アルミニウム	9		5	9	5						28
5	三菱重工広島	3	7	2								12
6	旭化成	7			4							11
7	三菱重工三原			4								4
8	王子製紙日南工場				3							3

◇ 第27回全日本学生大学対抗ウエイトリフティング選手権大会

（1981年11月10日～12日　船橋市運動公園体育館）

日本体育大学堂々7度目の優勝

本年より堀内光雄（衆議院議員）新会長をお迎えし，第27回の全日本学生大学対抗戦（1部校）が船橋運動公園体育館にて開催された。

団体戦では予想通り日本体育大学が昨年に引続き7度目の優勝を飾り，個人でも日本体育大学の56kg級小高正宏（学4），82.5kg級宮城政章（学4），90kg級砂岡良治（学2）の活躍で過去の大会記録を新しくぬりかえることができた。中でも失敗はしたものの砂岡良治の193kg（日本新記録）のジャークは見ごたえがあった。次回の挑戦に期待したい。

尚2部は早稲田大学，3部は九州共立大学が優勝した。

56kg級小高正宏（日体大）は大会新記録で2連勝

82.5kg級宮城政章（日体大）は10年ぶりの大会新記録で初優勝

7度目の優勝を飾り，監督・コーチを囲みながら喜び一杯の日体大チーム

90kg級に優勝した砂岡良治（日体大）のジャーク種目193kg日本新記録挑戦はおしくも失敗に終った

期日　昭和56年11月10日（火）～11月12日（木）　1部校大会
　　昭和56年11月　6日（金）～11月　7日（土）　2・3部校大会
会場　船橋市運動公園体育館　　1部校大会
　　横浜市平沼記念体育館　　2・3部校大会

一　部　対　抗

52 kg級

順位	氏名	学校名	体重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	西川荘吾	法政	51.70	3	20	95	127.5	222.5
2	浦田公貴	明治	51.45	3	21	100	120	220
3	恵清光	大阪商業	51.45	3	21	90	102.5	192.5
4	白石伸二	〃	51.95	4	22	82.5	105	187.5
5	佐藤文弘	拓殖	51.95	3	22	85	100	185
6	辻斉浩	中京	51.55	1	18	72.5	97.5	170

56 kg級

1	小高正宏	日本体育	55.70	4	21	大会タイ 112.5	130	242.5
2	原徹	〃	55.75	2	19	102.5	125	227.5
3	中西正明	法政	55.50	2	20	95	125	220
4	小川孝夫	日本	55.65	4	22	92.5	120	212.5
5	磯村篤	大阪商業	55.50	4	22	95	115	210
6	磯部一美	〃	55.30	2	20	90	117.5	207.5

60 kg級

1	村木洋介	日本体育	59.45	4	21	115	147.5	262.5
2	城間忠誠	法政	59.75	4	21	117.5	145	262.5
3	笠松敏夫	〃	59.70	4	22	105	130	235
4	畠納武美	大阪商業	59.85	3	21	105	125	230
5	松井雅和	中京	59.35	4	22	90	130	220
6	片山修司	明治	59.65	1	18	92.5	127.5	220

67.5 kg級

順位	氏名	学校名	体重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	平良朝治	法政	66.70	3	20	**115**	**160**	**275**
2	和田昌樹	大阪商業	67.40	4	22	**120**	**145**	**265**
3	難波謙二	日本	67.35	2	20	**115**	**145**	**260**
4	吉本昌幸	中央	67.00	2	19	**117.5**	**137.5**	**255**
5	外山久徳	〃	67.20	3	21	**110**	**137.5**	**247.5**
6	荒関秀悦	法政	67.35	4	22	**110**	**137.5**	**247.5**

75 kg級

1	斉藤徹	中央	72.90	4	21	**130**	**165**	**295**
2	佐々木保重	日本体育	72.15	3	21	**135**	**155**	**290**
3	成田幸成	日本	72.70	4	21	**117.5**	**160**	**277.5**
4	桜井貞実	法政	73.90	4	22	**115**	**157.5**	**272.5**
5	皆藤聰	明治	73.65	2	20	**115**	**155**	**270**
6	高橋学	中央	70.95	1	19	**115**	**140**	**255**

82.5 kg級

1	宮城政章	日本体育	81.55	4	22	**142.5**	**170**	**312.5**
2	平良朝順	法政	75.05	4	22	**120**	**162.5**	**282.5**
3	畠山広栄	日本	78.40	4	22	**125**	**157.5**	**282.5**
4	後藤和義	〃	75.45	1	19	**120**	**157.5**	**277.5**
5	菊地寿	日本体育	75.05	4	22	**120**	**152.5**	**272.5**
6	山林隆	大阪商業	82.00	4	21	**122.5**	**147.5**	**270**

90 kg級

1	砂岡良治	日本体育	83.75	2	19	**135**	**180**	**315**
2	小林明宏	法政	82.55	4	22	**130**	**170**	**300**
3	前田広明	日本	89.55	4	22	**135**	**165**	**300**
4	堀内喜良	中央	86.65	4	22	**125**	**170**	**295**
5	小宮山哲雄	日本	89.55	3	20	**132.5**	**155**	**287.5**
6	大嶋総司	明治	88.85	2	19	**120**	**150**	**270**

100 kg級

順位	氏　名	学校名	体　重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	戸松伸隆	日本	94.55	2	19	135	165	300
2	筒井芳孝	〃	97.55	3	21	130	165	295
3	山崎雅彦	日本体育	91.10	4	22	125	165	290
4	島袋隆之	〃	94.10	2	20	127.5	160	287.5
5	山田一広	明治	92.95	2	19	120	150	270
6	吉田光浩	中京	90.05	4	22	120	140	260

二　部　対　抗

52 kg級

1	戸松　実	大阪体育	51.50	4	22	85	100	185
2	尾関貞寿	名城大	51.80	1	18	77.5	97.5	175
3	今井幸一	慶応	51.80	2	20	77.5	95	172.5
4	大村茂則	龍谷	51.40	3	21	75	90	165
5	山田正行	近畿	51.90	4	22	75	90	165
6	島村　功	立教	50.40	4	24	75	85	160

56 kg級

1	中野光進	近畿	55.75	2	20	82.5	107.5	190
2	山崎成三	名城大	55.45	1	18	85	100	185
3	井上　誠	八幡大	55.90	2	19	82.5	100	182.5
4	小田川　誠	立教	55.65	4	22	80	100	180
5	加村弘之	〃	55.70	4	21	80	97.5	177.5
6	中村智彦	近畿	55.35	1	18	80	95	175

60 kg級

1	松田茂樹	近畿	59.50	4	22	105	125	230
2	高田賢治	早稲田	59.75	3	21	102.5	115	217.5
3	津京真二	国士館	59.65	1	19	85	110	195
4	中村　茂	慶応	59.15	2	21	80	100	180
5	川嶋正章	八幡大	58.50	2	20	77.5	100	177.5
6	合原弘志	福岡	59.85	4	22	77.5	97.5	175

67.5 kg級

順位	氏名	学校名	体重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	加納　修	早稲田	66.95	2	21	110	145	255
2	沢久政治	名城大	64.25	4	21	115	137.5	252.5
3	及川龍也	国士館	67.45	4	21	105	130	235
4	武井登男	慶応	66.80	2	20	95	120	215
5	高田　寿	〃	67.50	4	23	90	120	210
6	尾曲　隆	福岡	67.00	4	22	95	112.5	207.5

75 kg級

1	高橋靖夫	早稲田	72.80	4	21	107.5	137.5	245
2	三輪一三	名城大	73.55	3	20	105	140	245
3	牛島　明	大阪体育	72.55	4	22	105	132.5	237.5
4	近藤幸成	名城大	68.65	3	21	100	135	235
5	草場保夫	福岡	69.30	2	20	100	130	230
6	山村武夫	早稲田	70.15	2	20	95	132.5	227.5

82.5 kg級

1	橋本昭一	大阪体育	77.45	4	21	120	150	270
2	津久井宏人	早稲田	75.45	3	22	97.5	137.5	235
3	西本邦弘	〃	76.30	4	23	100	125	225
4	大倉弘之	大阪体育	76.90	4	22	100	125	225
5	本間正敏	立教	75.20	3	21	100	115	215
6	伊藤寛隆	八幡大	76.50	3	21	85	105	190

90 kg級

1	高桑　耕	国士館	82.55	4	22	115	140	255
2	後藤貴徳	早稲田	82.65	3	21	107.5	145	252.5
3	荒川　泉	八幡大	88.90	3	21	107.5	140	247.5
4	中尾　徹	名城大	84.60	3	21	102.5	142.5	245
5	辻　祥二	近畿	86.25	4	21	90	120	210
6	関根耕一	龍谷	82.55	3	21	80	95	175

100 kg級

順位	氏　名	学校名	体　重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	井戸　聖宏	早稲田	92.65	3	22	110	132.5	242.5
2	朝比奈　泰裕	立教	93.95	4	22	110	125	235
3	黒沢　勉	〃	94.10	3	22	100	127.5	227.5
4	石丸　雄資	慶応	90.05	4	22	100	122.5	222.5
5	中村　俊幸	〃	98.25	2	21	92.5	120	212.5
6	石塚　佳実	福岡	92.45	1	19	85	110	195

三部対抗

52 kg級

1	安部　章	日本工業	50.75	3	20	75	90	165
2	山本　忠史	桃山学院	51.70	3	21	72.5	85	157.5
3	藪木　修	関西学院	51.60	3	21	60	80	140
4	中村　市太郎	国学院	51.15	4	22	50	70	120

56 kg級

1	河越　俊則	桃山学院	55.75	4	22	92.5	107.5	200
2	森内　浩和	関西学院	55.55	3	21	80	95	175
3	片岡　裕志	防衛大	55.50	4	22	80	92.5	172.5
4	五十嵐　義之	日本工業	53.80	3	21	75	95	170
5	吉岡　政俊	桃山学院	56.00	2	20	70	97.5	167.5
6	藤井　一秀	京都産大	55.70	3	20	70	85	155

60 kg級

1	佐藤　修	防衛大	60.00	4	22	90	117.5	207.5
2	平山　光則	九州共立	59.20	1	19	87.5	110	197.5
3	真田　俊二	立命館	59.55	1	19	85	110	195
4	横田　真吾	日本工業	58.65	4	22	90	105	195
5	小林　孝	関西大	59.00	4	22	80	105	185
6	後明　賢治	日本工業	58.80	4	22	85	95	180

67.5 kg級

順位	氏名	学校名	体重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	金城 悟	九州共立	64.90	1	19	**95**	**120**	**215**
2	大塚康史	関西大	66.40	3	21	**95**	**120**	**215**
3	益田敬二	九州共立	64.35	1	19	**87.5**	**117.5**	**205**
4	国安 勉	日本工業	65.60	3	20	**95**	**110**	**205**
5	田中義一	立命館	62.45	4	22	**90**	**110**	**200**
6	内山邦弘	防衛大	67.50	3	21	**92.5**	**107.5**	**200**

75 kg級

1	中谷順彦	桃山学院	72.80	2	20	**90**	**125**	**215**
2	坂根隆雄	九州共立	72.90	1	19	**92.5**	**117.5**	**210**
3	藤本幸正	大阪経済	67.55	3	21	**92.5**	**102.5**	**195**
4	岡部 博	山形大	73.60	4	23	**82.5**	**110**	**192.5**
5	井上雅裕	関西大	68.05	2	20	**85**	**102.5**	**187.5**
6	東 欽也	甲南大	67.55	2	19	**85**	**100**	**185**

82.5 kg級

1	新垣盛幸	九州共立	77.05	1	19	**112.5**	**130**	**242.5**
2	矢吹 匡	防衛大	77.50	4	22	**102.5**	**132.5**	**235**
3	山本雅則	桃山学院	75.40	4	22	**107.5**	**125**	**232.5**
4	紀井 亮	立命館	78.40	4	22	**95**	**115**	**210**
5	渡守武慎二	関西大	80.30	3	21	**95**	**115**	**210**
6	小島謙治	立命館	78.45	4	22	**90**	**115**	**205**

90 kg級

1	上田 貢	九州共立	82.65	1	19	**102.5**	**135**	**237.5**
2	八木隆三	関西学院	83.00	4	22	**100**	**122.5**	**222.5**
3	山口禎章	関西大	84.25	4	22	**90**	**120**	**210**
4	立野昭二	防衛大	82.55	3	21	**90**	**115**	**205**
5	駒月昌奉	関西学院	83.95	4	22	**90**	**115**	**205**
6	阪入 猛	防衛大	82.80	4	22	**85**	**110**	**195**

100 kg 級

順位	氏名	学校名	体重	学年	年令	スナッチ	ジャーク	トータル
1	室　政孝	京都産業	90.25	4	22	**90**	**115**	**205**
2	幸階賢二	日本工業	95.20	4	21	**85**	**110**	**195**
3	清水　勝	〃	90.95	4	22	**90**	**102.5**	**192.5**
4	井原章善	関西学院	95.55	3	21	**80**	**107.5**	**187.5**
5	吉田克良	甲南大	90.05	3	21	**75**	**110**	**185**
6	蒲田義紀	京都産業	90.05	4	21	**80**	**105**	**185**

大学対抗得点表

	大学名	52	56	60	67.5	75	82.5	90	100	合計	順位
一部	日本体育		12	7		5	9	7	7	47	1
	法政	7	4	9	8	3	5	5		41	2
	中央				5	8		3		16	5
	日本		3		4	4	7	6	12	36	3
	明治	5		1		2		1	2	11	6
	大阪商業	7	3	3	5		1			19	4
	拓殖	2								2	
	中京	1		2					1	4	
二部	名城	5	5		5	8		3		26	2
	早稲田			5	7	8	9	5	7	41	1
	近畿	2	8	7				2		19	4
	国士館			4	4			7		15	
	大阪体育	7				4	10			21	3
	立教	1	5				2		9	17	5
	福岡			1	1	2			1	5	
	龍谷	3						1		4	
	慶応	4		3	5				5	17	6
	八幡		4	2			1	4		11	
三部	関西			2	5	2	2	4		15	6
	日本工業	7	3	4	3				9	26	2
	桃山学院	5	9			7	4			25	3
	関西学院	4	5					7		19	5
	大阪経済					4				4	
	京都産業		1						8	9	
	防衛		4	7	1		5	4		21	4
	山形					3				3	
	甲南					1			2	3	
	立命館			4	2		4			10	
	国学院	3								3	
	九州共立			5	11	5	7	7		35	1

＊ 得点は1位7点　2位5点　3位4点　4位3点　5位2点　6位1点で，
学校順位は昨年度対抗戦順位による。

昭和56年度全国指導者講習会報告

期　日　　昭和56年11月21日～22日
会　場　　浦和市コミュニティーセンター
対　象　　都道府県強化コーチ
　　中学校教員（ウエイト出身者）
　　社会体育指導者（　　〃　　）

全国より多数の指導者が参加され講演会は開催された。開講にあたり，林専務理事より日本協会の近況及びウエイトリフティング競技が，人間のもつスポーツ文化の大事な一端を握っているとの話がなされ，次いで，桜井競技力向上委員長より本講習会の要旨について説明され，順次各講師より講演があり，最後に現場の問題点や協会の要望等に関する活発なディスカッションがされ，受講者の熱心さから時間短かしの感もあった。講習の主な内容は下記の通りである。

1　長期強化指導方針について

近年世界のスポーツ界は，競技開始の低年令化が進み万全の指導体制のなかで，一貫英才教育が進められ世界の覇を競うレベル向上が一段と顕著になっている。わが競技も例外ではない。ソ連・ブルガリア・東独等世界をリードする国では10～12才から専門的トレーニングが導入され，長期プログラムによって世界チャンピオンを輩出しているのである。

日本の学童期におけるウエイトリフティング競技は，身体諸機能の発育，発達等の教育的見地から敬遠されているのが現状である。しかし，学童期からオールラウンドな体力づくりと共に正しいテクニックを習得させ，発育段階に応じた専門トレーニングを施し，長期ビジョンに立って強化を推進しなければ世界に伍しい戦うことは至難の技である。日本の環境では，競技スポーツが学校体育に依存するところ大であり，わが競技は高校生から始めている現状を踏えるといかに世界との格差が相対的に余儀なくされているのが分るのである。

近年ウエイトリフティング界においても，発育発達に応じたトレーニング処方が医学・生理学・教育学的研究の確立により，一層の記録向上が予想される。

今後，長期選手育成指導の中で発育段階における阻害要因を十分配慮したプログラム導入を計り，当面する中学生ジュニアからシニアまで一貫指導に徹すれば必ずや世界で覇を競う戦力になることは確かである。

以上の共通理解を計るべく，ここに全国指導者講習会を開催いたしますとの力強い強化方針を桜井競技力向上委員長より述べられた。

2　採点制競技実施の方法

中学生を対象とした採点制競技の実施方法に関して，諸外国の文献を参考に日本で適応できる範囲の内容にまとめ競技力向上委員の菊地コーチが発表した。この競技方法は現在も研究中であるが，採点方法として技術点と挙上記録点の両面から総合評価する点が非常に工夫されていた。しかし，技術点の

採点基準については，まだ研究の余地があるようだが，この判定には審判員のオリンピック２種目に対する技術の研鑽がより要求されるものと思われる。又，この競技で使用するジュニア用のバーベル（プレートは現在の２５kgプレートと同じ大きさで重量は軽く，シャフトも軽量である）も紹介され，現在もなお材質等研究中であるとのこと。このバーベルの開発普及によりトレーニングでの安全性がより高まり，正しい技術の習得が可能になるであろう。

採点制競技実施の方法

1. 実　施　種　目　　①　スナッチ　　②　ジャーク
2. 競　技　方　法　　㈳ 日本ウェイトリフティング協会制定競技規則による（ただし，重量増加は2.5kgとする）。
3. バーベルの重量　　バーベルの上限重量は以下のとおりとする。

種目＼年代	中　学　1　年　生	中学２・３年生，高校１年生
ス　ナ　ッ　チ	体重の５０％以内の重量	体重の７０％以内の重量
ジ　ャ　ー　ク	〃　８０％　〃	〃　１００％　〃

4. 採　点　方　法　　採点（得点）は，挙上記録得点と技術点の合計により順位を決定する。

①　挙上記録得点

ⓐ　中学１年生

種目	体重／得点	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	75	+75
スナッチ	10	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5
	9	12.5	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40
	8	10	12.5	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5
	7	7.5	10	12.5	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35
	6	5	7.5	10	12.5	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5

種目	体重／得点	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	75	+75
ジャーク	10	27.5	30	35	37.5	40	42.5	45	50	52.5	57.5	60	62.5
	9	25	27.5	32.5	35	37.5	40	42.5	47.5	50	55	57.5	60
	8	22.5	25	30	32.5	35	37.5	40	45	47.5	52.5	55	57.5
	7	20	22.5	27.5	30	32.5	35	37.5	42.5	45	50	52.5	55
	6	17.5	20	25	27.5	30	32.5	35	40	42.5	47.5	50	52.5
	5	15	17.5	22.5	25	27.5	30	32.5	37.5	40	45	47.5	50

ⓑ　中学２・３年生，高校１年生

種目	体重 / 得点	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	75	+75
スナッチ	10	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5	45	47.5	50	52.5
	9	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5	45	47.5	50
	8	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5	45.	47.5
	7	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5	45
	6	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	37.5	40	42.5
	5	12.5	15	17.5	20	22.5	25	22.5	30	32.5	35	37.5	40

種目	体重 / 得点	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	75	+75
ジャーク	10	35	40	42.5	47.5	50	55	60	62.5	67.5	70	75	77.5
	9	32.5	37.5	40	45	47.5	52.5	57.5	60	65	67.5	72.5	75
	8	30	35	37.5	42.5	45	50	55	57.5	62.5	65	70	72.5
	7	27.5	32.5	35	40	42.5	47.5	52.5	55	60	62.5	67.5	70
	6	25	30	32.5	37.5	40	45	50	52.5	57.5	60	65	67.5
	5	22.5	27.5	30	35	37.5	42.5	47.5	50	55	57.5	62.5	65

②　技　術　点

１０点を満点とし，正しくない技術について0.5～１５点の範囲で減点をする。

採点基準

ⓐ　スナッチ

区分	動　　作	減　点
スタート	スタート姿勢が悪いとき（腰の位置・視線等）	1.5
	両腕を曲げたとき	1.5
	足の位置が悪いとき	1.5
引き	両腕を曲げて引きあげたとき（セカンドプルに入る前）	1.0
	ハングよりの引き	1.5
	バーを振り回したとき	1.0
	充分に体が伸びきっていないとき	1.0
受立けち	ふらつきが見られたとき	0.5
	脚の位置が著しく後方に移転したとき	1.0
静止	静止にいたる間に腕の屈伸がみられたとき	1.5
	静止にいたる間にバーベルを落としたとき	1.5

ⓑ ジャーク

区分	動　　作	減　点
スタート	スタート姿勢が悪いとき（腰の位置・視線等）	1.5
	両腕を曲げたとき	1.5
	足の位置が悪いとき	1.5
引き	両腕を曲げて引きあげたとき（セカンドプルに入る前）	1.0
	ハングよりの引き	1.5
	バーを振り回したとき	1.0
	充分に体が伸びきっていないとき	1.0
受立けち	ふらつきがみられたとき	0.5
	脚の位置が著しく後方に移動したとき	1.0
	バーが正しい胸の位置にないとき・肘の返し	1.0
さ受しあげけ	ジャークの反復	1.5
	後脚よりの移動	0.5
	ふらつき	0.5
静止	静止にいたる間に腕の屈伸がみられたとき	1.5
	静止にいたる間にバーベルを落したとき	1.5

ⓒ 共　通

充分なスピードで挙上が行なわれないとき　　0.5

5. 順　　位　　6試技すべての挙上記録得点と技術点を加算し，合計点数の高い者が上位となり，同点の場合は同位を分ける。

3　テクニックの導入方法

初心者指導で最も重要なトレーニングプログラムの1つであるオリンピック2種目の正しい姿勢とテクニックの指導順序について，競技力向上委員の福田弘コーチより説明発表され，特に体型の差から見られるフォームの特徴に関して図解で詳細に説明があった。

これらテクニック指導については，地方でさまざまな形で指導されておることから，受講者も興味深く聞き入っていた。

これを機会に全国のコーチがテクニックに対する共通理解を持つことにより，ジュニアからシニアまでの一貫指導のパイプが従来と異なり，よりスムーズになることが約束できるであろう。

テクニックの導入方法

(1) 神経系の発達が低年令時に著しいこと及び，一度習得した動作を変更することの困難さとを考慮し，正しいテクニックの修得を最初に行うべきである。

ⓐ ジャークの姿勢について

① クリーンのスタート

足……腰の幅あるいはそれより少しせまく。つま先は平行または少し外に向ける。

手幅……肩幅程度。

バー……中足骨の真上。

肩……バーの真上か，少し前。

視線……前方あるいは，前方よりやや下。

腰……腰椎を強く固定

② スクワット時

膝……最高に曲げられ，ももの裏側とふくらはぎが接する。

肘……良く返す。

③ ジャークのスタート

足……腰の幅あるいはそれよりも少し狭い。

肘……適度に返す。

④ スピリット

足……つま先を内側に，踵を外側に向ける。

ⓑ ジャークのテクニック指導順序

クリーン ① シャドークリーン

② 台上からのハイクリーン ・台上からのフルエクステンション

③ 台上からのクリーン ・フロントスクワット

④ ファーストプル（フラットより）・ショルダーシュラッグ（フラットより）

⑤ クリーン

ジャーク ① シャドージャーク

② ディップ，ジャンプ

③ ハーフジャーク

④ バックジャーク

⑤ ジャーク

ⓒ スナッチの姿勢について

① スタート

足……腰の幅あるいはそれより少しせまく，つま先は平行または少し外に向ける。

手幅……ワイド

肩……バーの真上か，少し前。

視線……前方あるいは，前方よりやや下。

腰……腰椎を強く固定。

② スクワット

膝……最高に曲げられる。

足幅……肩幅ぐらい，関節がかたい場合はやや広い。

ⓓ スナッチの指導順序

① シャドースナッチ

② スナッチスクワット

③ 台上からのフルエクステンション・台上からのスナッチ

④ ファーストブル（フラットより）・ショルダーシュラッグ（フラットより）

⑤ スナッチ

4 トレーニングの計画について

競技力向上委員の細谷治朗コーチより，トレーニングの原則と考え方，さらに初心者指導と競技開始後２～３年後の選手に対する指導計画等について，具体的例を挙げながら説明がなされた。

(1) 初心者指導

月	週	目　　標	目標達成に必要な種目	体力作り
1	1 2 3 4	ジャークのテクニックの習得	シャドークリーン・台上からのハイクリーン 台上からのクリーン・フロントスクワット ファストブル・ショルダーシュラッグ クリーン・シャドージャーク・ディップ・ジャンプ・ハーフジャーク・バックジャーク・ジャーク	短距離走 ジャンプ系 幅跳び，懸垂 ディップ
2	5 6 7 8	クリーンにおけるセカンドブルを強調するテクニックの習得	台上からのショルダーシュラッグ・台上からのハイプル（フルエクステンション）・台上からのハイクリーン・台上からのクリーン 〔及び上記種目〕	腹筋，背筋 柔軟運動 球技，水泳等
3	1 2 3 4	スナッチのテクニックの習得	シャドースナッチ・スナッチスクワット・台上からのハイプル（フルエクステンション）・台上からのスナッチ・ファーストブル・ショルダーシュラッグスナッチ クリーン＆ジャークのテクニック習得のためのトレーニング種目も合わせて実施	
4	5 6 7 8	スナッチにおけるセカンドブルを強調するテクニックの習得	台上からのショルダーシュラッグ・台上からのハイプル（フルエクステンション）・台上からのハイスナッチ・ベンドオーバー後半ジャンプ台上からのスナッチ 〔及び上記種目〕	

テクニックを習得するためのトレーニングは，軽負荷で実施することが必要である。新しい技術習得は１セット３回以下が望ましく，以後の復習では５回以下が望ましい。セット数は，各種目毎にそれぞれ６～８セットが目安となる。１回のトレーニング時間は１時間以内とし，３種目位実施が適当である。

上記は，１週間４回トレーニングをした場合の計画であり，８週目の最後にテストを実施し，以後の計画の資料とする。最低１年間は，この計画で実施し身体の発達段階に応じて，スナッチでは体重の５０～７０％，ジャークでは体重の８０～１００％重量を規定種目における最大挙上重量とし，徹底的にテクニックの習得と基礎体力増強を計る。

5　大学の現況について

競技力向上委員の関口コーチより日本体育大学ウェイトリフティング部のクラブ活動の取り組み方や現況について発表され，特に新入生のオリンピック２種目のフォーム矯正にかかる時間等の話題から，一貫性指導の中で日本を代表する優秀選手に育成する課程に生じる問題点について，現場のコーチ陣と熱心にディスカッションがなされた。

指導者がそれぞれの立場で持つ，選手育成に対する考え方や将来の方向性が少しづつ見えてきたように思われる。

第１号議案

昭和５７年度事業計画

1. 目　　的

(1) 社団法人の組織強化とその円滑なる運営を促進するとともにウエイトリフティング競技の普及発展のため一層の振興をはかる。

(2) アジア大会開催年度にあたり代表選手の徹底強化と恒久的オリンピック選手の一貫育成及び国際交流事業推進による競技力の向上をはかる。

2. 事　　業

(1) 一般事業

(ア) 全国大会の開催

ＪＯＣ杯第３回全日本ジュニア選手権大会	東京都	世田谷区
第４２回全日本選手権大会	埼玉県	上尾市
第２９回全国高等学校総合体育大会	鹿児島県	牧園町
第３７回国民体育大会	島根県	出雲市
内閣総理大臣杯第１９回全日本社会人選手権大会兼第１０回実業団対抗選手権大会	群馬県	水上町

(イ) 支部協会の育成

(ウ) 公認審判員の審査認定の実施

(エ) 競技者登録の徹底

(オ) 審判講習会の実施

(カ) 記録の審査と認定

(キ) アマチュアリズムの高揚とアマチュア問題に関する研究

(ク) 競技用具の検定と調査研究

(2) 普及指導事業

(ア) 日本体育協会のスポーツ振興事業への参加

(イ) 会報の発行

(ウ) 初心者指導講習会の実施

(エ) 競技の啓蒙，宣伝活動

(オ) ウエイトトレーニングの普及指導

(カ) スポーツ傷害保険の加入奨励

(3) 競技力向上事業

(ア) 競技力向上施策の推進

(イ) 国際競技会の参加

(ウ) 恒久的オリンピック選手の強化育成

(エ) 長期計画に基づく強化の推進

(オ) 競技技術の調査研究の推進

(カ) 研究誌の発行

(キ) コーチ及びトレーニングドクターの行事参加と活動の促進

(ク) 選手の健康管理と障害予防の指導

(ケ) コーチ会議，研修会の実施

(コ) 日本体育協会コーチ会議の参加

(4) 国際交流事業

(ア) 国際大会開催事業

第4回日韓ユース大会	8月29日	埼玉県
第2回ＩＷＦ主催（予定） スーパーヘビー級招待選手権大会	12月 7日	東京都

(イ) 国際大会派遣事業

ブルースワード杯国際大会	4月 2日～ 4日	東ドイツ
日韓親善大会	5月 15日	韓国
ブルガリア国際大会	5月 7日～ 9日	ブルガリア
日中友好大会	5月21日～30日	中国
パンノニア国際大会	6月 1日～ 6日	ハンガリー
第8回ジュニア世界選手権大会	8月 9日～16日	ブラジル
世界選手権大会	9月 9日～19日	ユーゴスラビア
アジア大会	11月19日～12月3日	インド
ソ連国際友好大会	3月中旬	ソ連

(ウ) 国際会議の参加

(エ) 国際コーチ・レフリークリニックへの参加

(オ) コーチ海外派遣

(カ) チーム招待

(キ) 国際諸問題，海外情報の収集と調査研究

(5) 運　営

(ア) 総会（2回），理事会（8回），常務理事・委員長会（24回）の開催

(イ) 各委員会活動の強化

(ウ) 加盟団体長会の開催

(エ) 参与会の開催

(オ) 財政の確立

(カ) 諸規定の整備

(キ) 関係諸団体の参加協力の推進

昭和56年4月第31回尼崎市民スポーツ祭ウエイトリフティング競技大会で負傷した新納信次君の近況

昨年4月19日，兵庫県尼崎市で開催されました第31回尼崎市民スポーツ祭ウエイトリフティング競技大会における，新納信次君の第12胸椎骨折事故に関しまして，全国の皆様からの温い御言葉や，多額の激励金を頂き，ありがとうございました。

本人も，昨年10月末からの車椅子による訓練，本年1月末からの長両下肢装具を着用，松葉杖を使用しての歩行訓練等に励んでおり，将来に不安を感じながらも，徐々に希望を取り戻しつつあります。

これも，ひとえに，皆様方の御厚情の賜と厚くお礼申しあげます。

さて，先般，母親から御礼状が届きましたので，ここに同封し，併せて御礼申しあげます。

大変遅れましたが，御報告と御礼まで……。

昭和57年2月

兵庫県ウエイトリフティング協会
尼崎ウエイトリフティング協会

謹　啓

寒さ厳しい今日この頃，皆様にはいかがお過しでしょうか。昨年4月19日，尼崎市民スポーツ祭での受傷以来，9カ月が過ぎ，息子も日毎に明るさを取り戻し，昨年暮から本格的訓練に取り組んでおります。

好きなスポーツを一瞬にして無くしましたが，息子の頭の中には，車椅子でもできるようなスポーツ，技術を得ようと，希望をいだきつつあります。これも全国の皆様方からのお励ましのおかげだと存じます。

生まれてこの方，周囲や，世間の皆様に迷惑をかけたことのない子供だっただけに一瞬の事故で人生が変ってしまったことが悔まれてなりません。でも，母親として，いつまでも息子なりに自分に正直に生きていってくれることを信じております。

今回の受傷に際し，全国の諸先生方をはじめ，諸先輩，同好の皆様の善意とお励ましなど，本当にありがとうございました。

これからも寒さが続きますが，御身，御自愛のうえ，御活躍されますことをお祈り申し上げます。

母　佐江子

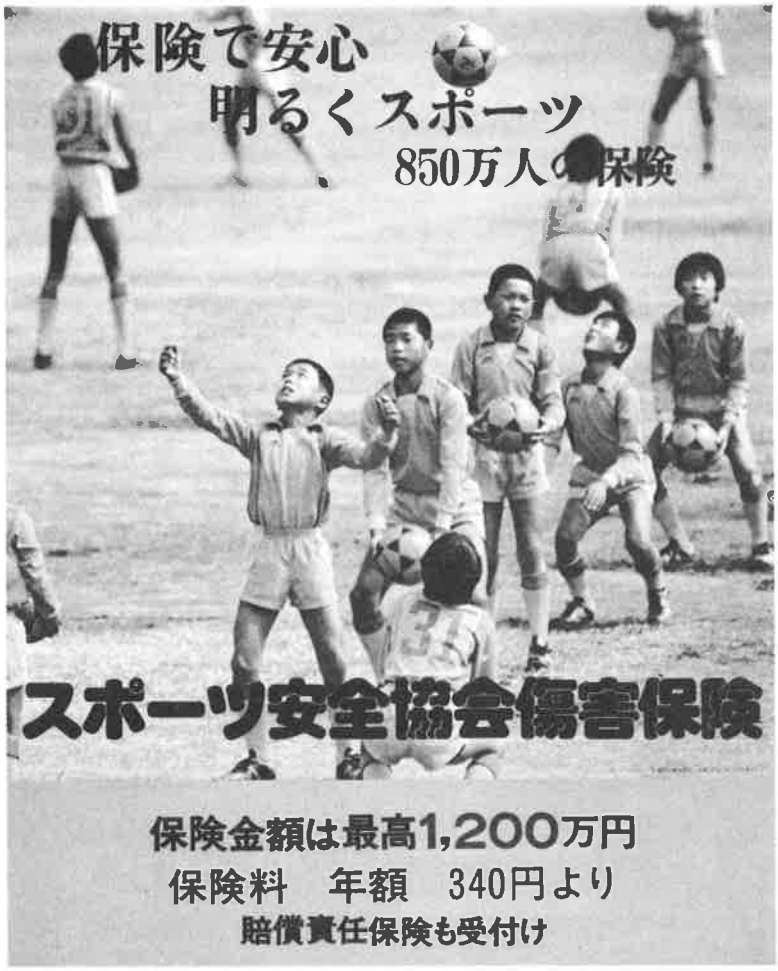
敬　具

4月19日　近藤病院（尼崎）入院
4月21日　兵庫医大（西宮）入院
4月23日　索引装置装着手術
4月28日　金属性ハリトンロッド使用による背椎後方固定手術（骨は正常位置）
6月　9日　背椎前方固定手術
9月　9日　索引装置除去手術
10月　5日　左脚大腿四頭筋反応あり，右脚大殿筋にて上下
10月12日　車椅子による歩行訓練開始
1月25日　長両下肢装具装着と松葉杖による歩行訓練開始

岡山県板谷会長受賞される

岡山県協会板谷誠一会長は，永年のスポーツ振興ウエイトリフティング競技の発展に寄与され，その功績が顕著であったことにより，岡山県体育協会長賞ならびに岡山県日日新聞社賞を受賞されました。それを記念して，各界より多数の参加者により盛大にパーティーが挙行されました。

今後，板谷会長はじめ，岡山県ウエイトリフティング協会のますますのご発展をここに祈念いたします。



1982

みんなではいろう！“スポーツ安全協会傷害保険„

スポーツ団体だけでなく
子ども会，婦人団体，地域のクラブ等の方々も
10名以上のグループで，ご加入になれます

●保険料，保険金額は（お一人につき）

区分		保険料	死亡・後遺障害保険金額	医療保険金額 通院	医療保険金額 入院
第1種	A	340円	12,000,000円	日額 1,000円	日額 1,500円
	B	400			
	C	680			
第2種	A	9,600	後遺障害の支払いは3％～100％	支払限度日数 90日	支払限度日数 180日
	B	3,200			
	C	1,600			

●第１種，第２種ＡＢＣの区分は次のとおりです。

第1種	A	スポーツ少年団，子ども会，こてきバンドなど義務教育終了前の幼少年グループ
	B	コーラスサークル，環境美化友の会などの文化活動，奉仕活動などを行う団体
	C	ママさんバレー，早起き野球などの地域スポーツ団体
第2種	A	山岳会，スキンダイビング，リュージュ，スカイダイビングなど
	B	スキー，ラグビー，サッカー，柔道，ボクシング，空手，馬術，相撲，硬式野球など
	C	卓球，テニス，陸上，水泳，軟式野球，バレー，ボート，ウエイトリフティングなど

●体協公認等の指導者も10名以上まとまった場合は第１種Ｃで加入できます。また，指導する団体の一員としても加入できます。

●適用の範囲（担保条件）は

○加入者の所属する団体の管理下における活動中の事故。
○団体が指定する集合，解散場所と加入者の住所との通常の経路往復中の事故。
○ただし学校管理下（学校安全会の給付対象内）における事故は不担保。

●保険期間

毎年４月１日より翌年３月31日まで。ただし，中途加入でも翌年３月31日までです。（申込は３月１日から受付ます）

●加入申込み，資料の請求，お問合せは……

スポーツ安全協会各都道府県支部（主として教育委員会保健体育課にあります），東京海上火災の営業店にご照会ください。

（財）スポーツ安全協会
東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育会館
電話　467－3111（代）　　直通460－6263

健康、
いい汗。
医薬品
アスパラC
100ml
ASPARA C
肉体疲労時の栄養補給に
アスパラC
滋養強壮、虚弱体質、病中病後・食欲不振・栄養障害・発熱性消耗性疾患などの場合の栄養補給
田辺製薬株式会社　〒541 大阪市東区道修町3丁目21番地
タナベ

大塚製薬

やせがまんは禁物です。ポカリスエット。

心身をリラックスさせるのがお風呂の効用。サウナは美容にも健康にもすぐれた入浴法です。でも、無理はいけません。汗を流したら早目にイオン飲料アルカリ性〈ポカリスエット〉をお飲みください。ノドの渇きをとめ、アルカリ分と水分をスムースに補い、いきいきさせます。〈ポカリスエット〉は身体のバランスを考えた健康飲料。体液の組成に近いイオンバランス飲料ですので、身体に無理なく吸収されます。運動中や仕事中にも最適です。健康な血液は弱アルカリ性。私たちの食生活は酸性にかたよりがちです。毎日続けてお飲みください。砂糖の含有量を他の清涼飲料の半分以下に押さえた低カロリーの飲みもの。さわやかな、ピュアーな味です。

〈ポカリスエット〉はいつでも、どこでも、お飲みになれます。〈ポカリスエット〉缶入り250g 120円 お徳用な粉末タイプ1ℓ(1袋・200円)

身体、めざめなさい。アルカリ補給〈ポカリスエット〉